MAX®

JB34026(00/03)

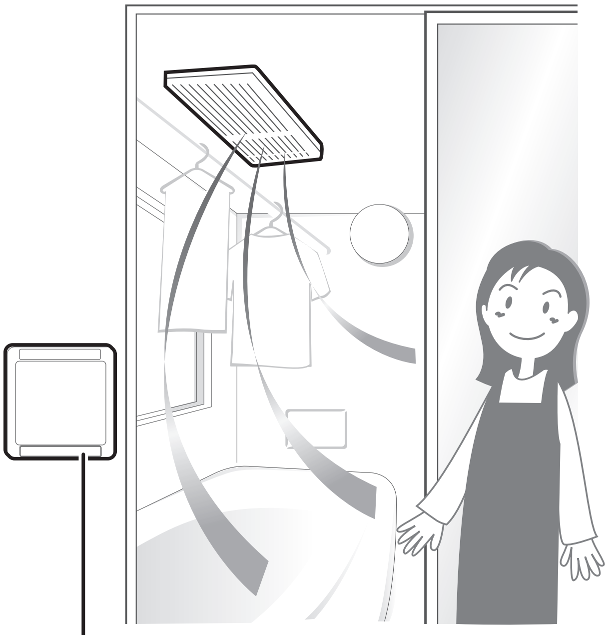
取扱説明書 お客さま用

24時間換気機能付

浴室暖房・換気・乾燥機

特定保守製品

品 番　BS-251H-CX
（200V/1室換気タイプ）



お買い上げいただいた製品の品番は、
リモコンの右下にも表示されています。

Ion
Plasmacluster
高濃度 プラズマクラスター 7000 *

＊高濃度プラズマクラスターイオン発生デバイス搭載の換気乾燥暖房機を1600×2000mmサイズの浴室に設置し、最大風量運転時に浴室の隅を含む、11点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の平均値の目安です。

プラズマクラスターマークおよび
プラズマクラスター、Plasmacluster は、
シャープ株式会社の商標です。

ご使用前に

消費生活用製品安全法の長期使用製品
安全点検制度の登録から点検までの流れ ………… 2
24時間換気について ………… 3
こんなことができます ………… 3
特長 ………… 3
安全上のご注意（必ずお守りください） ………… 4,5
知っておいていただきたいこと ………… 6
確認していただきたいこと ………… 7
各部の説明 ………… 8
本体 ………… 8
リモコン ………… 8
各運転の空気の流れ ………… 9

使用方法

初めて電源を入れたとき
(リセットボタンを押したとき、停電から復帰したとき) … 10
時刻を合わせる ………… 10
24時間換気を使う(24時間換気の設定と解除) …… 11
浴室を暖める(暖房) ………… 12
浴室を換気する(換気) ………… 13
浴室を乾かす(クリーン換気) ………… 14,15
衣類を乾かす(乾燥) ………… 16,17
上手な衣類乾燥のしかた ………… 18
衣類乾燥時間の目安 ………… 18
入浴中の蒸し暑さをやわらげる(涼風) ………… 19
運転時間を設定する ………… 20
運転時刻を予約する ………… 20
毎日換気をする(毎日クリーン換気) ………… 21
各設定を変更する ………… 22

お手入れ

お手入れのしかた（1ヶ月に1回） ………… 23

こんなときは

故障かな?と思われたら ………… 24,25
アフターサービスについて ………… 26
別売部品 ………… 26
点検ランプについて ………… 26
仕様・電気代のめやす ………… 27
消費生活用製品安全法の
長期使用製品安全点検制度について ………… 28,29
保証書 ………… 裏表紙

このたびは浴室暖房・換気・乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずよく読み、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

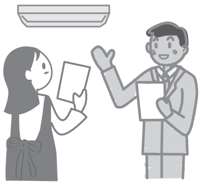
- □この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管しておいてください。
- □保証書は、記載してあるお買い上げ日・販売事業者名・保証内容などをよく確認し、大切に保管しておいてください。
- □この取扱説明書を紛失された場合や、ご不明な点があれば、お買い求めの販売事業者または、当社にお問い合わせください。
- □お買い上げ頂きました浴室暖房・換気・乾燥機（浴室用電気乾燥機）は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法（消安法）の長期使用製品点検制度で指定される「特定保守製品」です。この製品に表示されている点検期間内に点検（有償）を行うよう法で定められています。必ず製品に同梱の所有者票に必要事項をご記入の上、販売事業者にお渡しいただくか、直接当社にご返送ください。本製品の点検期間が始まる前に当社よりご案内いたします。所有者票が手元にない場合、引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合には当社にご連絡ください。

取付業者の皆さまへ　　この取扱説明書は必ずお客さまにお渡しください。

消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度の登録から点検までの流れ

この製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法（消安法）の長期使用製品安全点検制度で指定される「特定保守製品」です。この製品に表示されている点検期間内に点検（有償）を行うよう法で定められており、以下の流れで点検を行います。

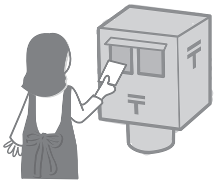
ご購入時



●販売事業者から、**点検制度の説明を致します。**

●**所有者票に必要事項（所有者情報）を記入いただきます。**
所有者票が手元にない場合は、当社にご連絡ください。

所有者情報の登録



●所有者票は販売事業者にお渡しいただくか、直接当社にご返送ください。

●インターネット、QRコードにより携帯サイトにアクセスして登録することも可能です。

※登録されていない場合、点検のご案内ができません。

※引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合、当社までご連絡ください。

登録完了の通知

登録完了をご案内します。

点検のご案内

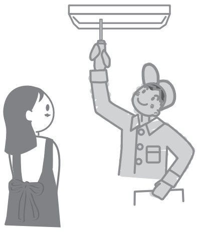
点検期間が始まる6ヶ月以内に点検の案内が通知されます。

点検の依頼

お客さまの方からご連絡いただき、お客さまのご都合に合わせ点検日を決定します。

※点検は有償になります。

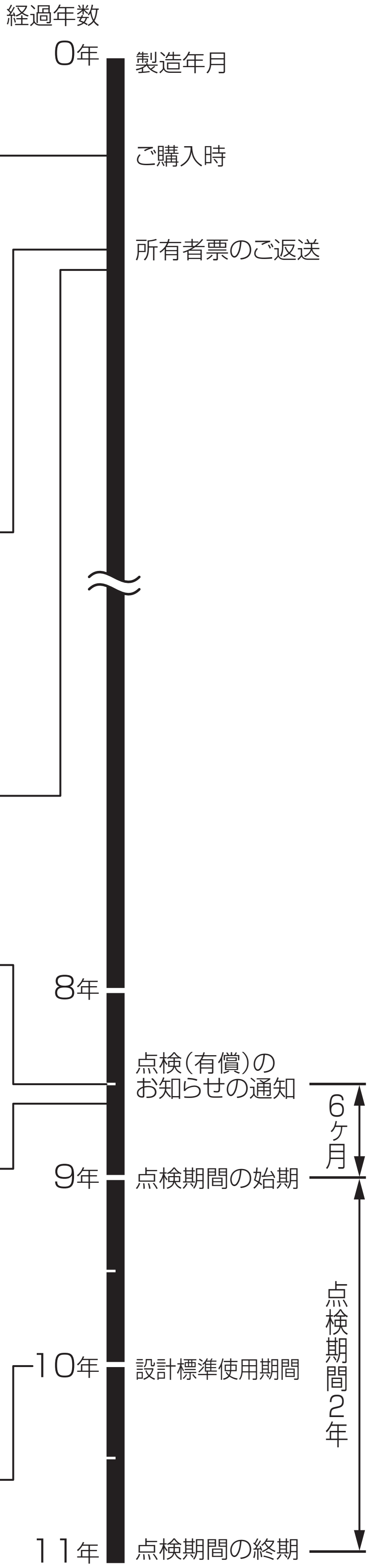
点検の実施



●ご希望日にお伺いし、点検を行います（有償）。

●結果を報告し、整備（点検とは別料金）の必要性、ご使用の際における注意事項のお知らせ、買い換えなどのご相談をいたします。

※点検は、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうか確認いたします。
その後の安全を保証するものではありませんので安全にお使いいただくためにこまめな点検をお願いいたします。



※消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度の詳細についてはP28,P29を参照してください。

24時間換気について

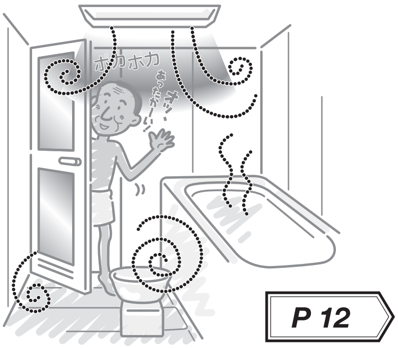
シックハウス症候群の軽減を目的に、建築基準法の改正で、平成15年7月1日より居室を有する全ての建築物に、24時間機械換気設備の設置が義務付けられています。

※浴室は居室ではないため、住宅によっては本機の 24 時間換気機能を建築基準法が定める全般換気 (計画換気) として使用しない場合もあります。

こんなことができます

暖　房

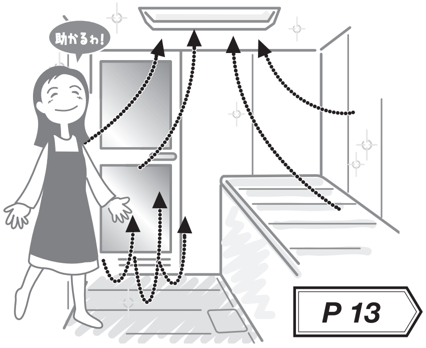
冬場も健康入浴



P 12

換　気

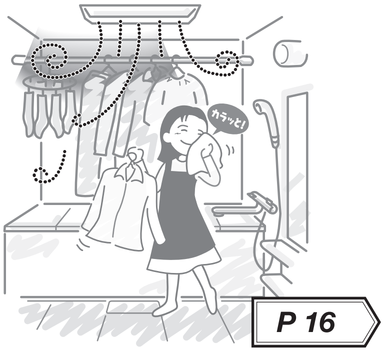
浴室の湿気を排出



P 13

乾　燥

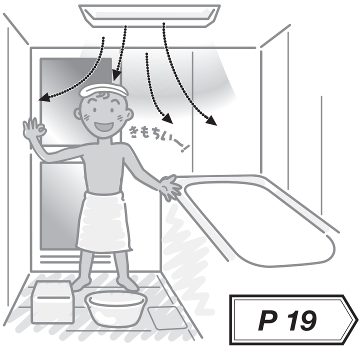
我が家はいつも洗濯日和



P 16

涼　風

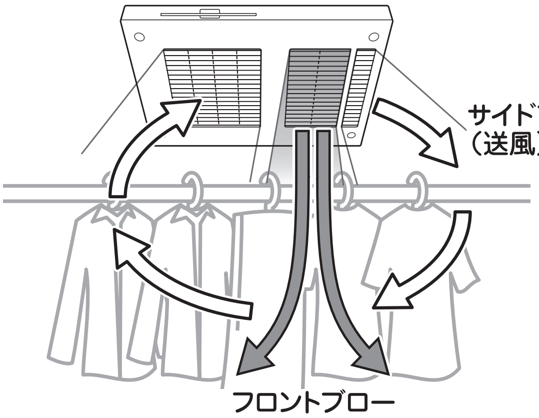
ほてった体に心地よい



P 19

特長

本製品は、正面方向に吹出すフロントブローと、横方向に吹出すサイドブローの2つのブロー（風）を吹出す構造となっています。
この2つのブロー（風）を用い、広範囲の衣類に効率良く風を送ることで「省エネ」乾燥を実現します。



安全上のご注意（必ずお守りください）

○ご使用前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
○この項に示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
○ここでの『人』とは、使用者のみでなく、ご家族、来客者および購入者から機器を譲渡された人も含みます。

▼ 表示の意味は次のとおりになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

▼ 図記号の意味は次のとおりになっています。

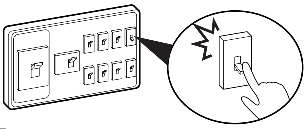
「禁止」	「必ず行うこと」
「分解禁止」	「アース線をD種接地工事に基づいて必ず接続すること」
「接触禁止」	

⚠ 警告

使用禁止

■内釜式風呂を設置した浴室では使用しない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす恐れがあります。

■運転中に機器から異常音や異臭が感じられたら、使用を中止し分電盤のブレーカーを切る
異常のまま運転を続けると火災や感電の恐れがあります。
※原因がわからない場合は、フリーダイヤル ☎ ***0120-011-408*** まで
ご連絡ください。



■単相交流200V以外では使用しない　火災・感電・故障の恐れがあります。

■ガス漏れに気付いたときは、リモコン・スイッチの操作をしない
爆発や引火の恐れがあります。窓がある場合は窓を開けて空気を入れ換えてください。

禁　止

■ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、アロマオイルなどの付着した衣類は、洗濯後でも絶対に乾燥させない　油の酸化熱による自然発火や、引火する恐れがあります。

■本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない
感電、故障や高温水の滴下によりやけどの恐れがあります。

■フロントパネルに市販のフィルターを取付けない。また、フロントパネル吹出口の前方20cm未満の範囲内には造営材など（乾燥する衣類も含む）を設けない　火災・故障の恐れがあります。

■衣類乾燥時に可燃物（ポケットなどにライターやマッチ）を入れたままにしない　火災の恐れがあります。

分解・修理禁止

■改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理は行わない
火災・感電・けがの恐れがあります。

必ず守る

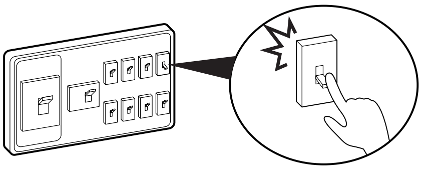
■長時間にわたり直接温風や送風を身体にあてない
顔や頭部に温風を長時間あてるとのぼせたり、脱水症状や低温やけど、体調悪化や健康障害の恐れがあります。
とくに次のような方が使用する場合は、入浴中は機器を停止するか、まわりの人が注意してください。

- ●疲労の激しい方
- ●サウナが体質的に合わない方
- ●皮膚の弱い方
- ●温風が体にあたることを好まない方
- ●皮膚感覚の弱い方
- ●乳幼児・お年寄り・病人など、自分の意志で体を動かせない方

■乾燥・暖房運転時には、浴室内にあるスプレー缶を浴室の外へ出す
熱でスプレー缶が破裂する恐れがあります。

ブレーカーを切る

■お手入れは分電盤のブレーカーを切ってから行う
（ぬれた手で入／切しない）
感電の恐れがあります。



アース接続

■アースは、D種接地工事に基づいて確実に取付けられているか、漏電遮断器が設置されているか確認する
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
※アースや漏電遮断器を取付ける電気工事は販売事業者にご相談ください。

⚠ 注意

使用禁止

■一般家庭用以外の目的に使用しない
この製品は、浴室の暖房･換気･乾燥用です。業務用として使用しないでください。寿命が著しく短くなります。
また、食品･動植物･精密機器･美術品等の乾燥に使用しないでください。製品の品質が低下する恐れがあります。

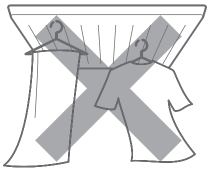
■フィルターをはずしたまま運転をしない　火災、故障の恐れがあります。

■動植物に温風･送風を直接あてない　動植物に悪影響をおよぼす恐れがあります。

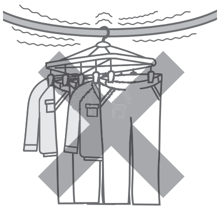
■お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナー、みがき粉、化学雑巾、金属タワシ、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、カビ取り剤等は使用しない
フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、表示シールの文字が消える恐れがあります。

禁　止

■フロントパネルには、洗濯物などを直接かけない
感電･けが･故障の恐れがあります。



■ランドリーパイプにぶら下がったり、異常に重いものを干さない
けが、故障の恐れがあります。



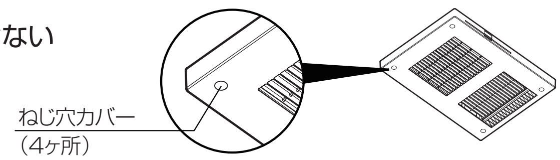
■リモコンは水拭きしない　感電、故障の恐れがあります。

■小さなお子さまに暖房機を使用させない　思わぬ事故の恐れがあります。

■温泉の浴室やプールなどでは使用しない。また、温泉水、温泉成分を含んだ入浴剤を使用しない
フロントパネルの故障、変色、腐食の恐れがあります。

■フィルターを直射日光に当てたり、火に近づけて乾かさない
損傷、変色や変形する恐れがあります。

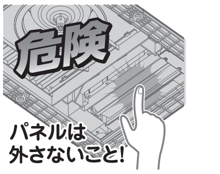
■フロントパネルのねじ穴カバーは取外さない
故障の恐れがあります。



接触禁止

■乾燥･暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない
やけどの恐れがあります。

■ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない
感電･けが･やけど･故障の恐れがあります。



必ず守る

■フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行う
フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障の恐れがあります。

■熱により変型･損傷しやすいものは浴室の外に出す　暖房運転時は、浴室内が高温になる恐れがあります。

■お手入れの際に、洗剤を使用する場合、中性洗剤を使用し、直接吹きつけない。また、洗剤が残らないように確実に拭き取る　フロントパネル及びリモコンの故障、変色や変形、表示シールの文字が消える恐れがあります。

■点検期間中に法定点検を受ける　経年劣化により、発火、けがをする恐れがあります。
※ご使用になる前に必ず所有者登録をしてください。

■お手入れは暖房機本体が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う（すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない）
けがをする恐れがあります。

■入浴後は換気運転を行う
水滴がついたまま長時間運転しないと故障の恐れがあります。

■乾燥･暖房運転中は、金属製の物は熱くなるため、温風が直接あたる場所に置かない　やけどの恐れがあります。

ブレーカーを切る

■長時間使用しない場合は、分電盤のブレーカーを切る　火災、漏電の恐れがあります。

■雷が発生しているときは、すぐに使用を中止し分電盤のブレーカーを切る　故障の恐れがあります。
※雷が遠ざかったことを確認してから分電盤のブレーカーを入れてください。

取付注意

■お手入れの際、フィルターの取付けは、確実に行う　落下によりけがをする恐れがあります。

取付確認

■本体が浴室の天井に堅固に取付けられていることを確認する　落下によりけがをする恐れがあります。

■リモコンが浴室の外に取付けられていることを確認する　感電、故障の恐れがあります。

■天井取付部などが傷んでいないか、定期的に確認する
取付部などが傷んでいると、火災、感電や機器の落下によるけがの恐れがあります。

知っておいていただきたいこと

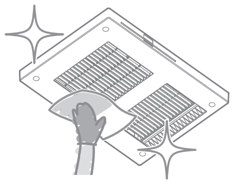
結露水について

冬場など寒い時期の入浴中に換気をすると、暖房機本体内に結露が発生し本体から水滴が落ちる場合があります。故障ではありません。

入浴中の換気運転や24時間換気を一時停止してください。また、入浴前に乾燥または暖房運転を行い、浴室内と暖房機本体内を事前に暖めておくこともおすすめします。
それでも頻繁に結露水が落下する場合は、暖房機本体内部に結露水が溜まっている可能性があります。2時間以上乾燥運転を行い、内部を乾燥させてください。

入浴剤などを使用した場合、入浴剤の成分がパネルやフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。故障ではありません。

入浴剤がパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。また、入浴剤を入れるときは、運転を停止（24時間換気運転は一時停止）させてください。

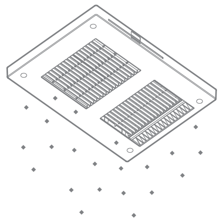


ほこりの落下について

長期間使用することでフィルターについたほこりやフィルターでは捕捉できない小さなほこりが暖房機本体内部にたまり、落下することがあります。故障ではありません。

フィルターのお手入れを行ってください。改善されない場合、暖房機本体内部にほこりがたまっている可能性があります。

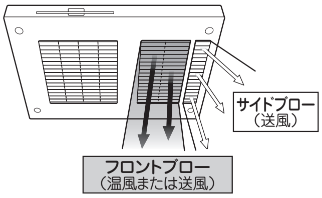
※点検・清掃は有償となります。



暖房効果について

浴室の種類、大きさ、季節により暖房効果は異なります。
寒い時期は暖まりにくくなります。故障ではありません。

浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分〜1時間前からあらかじめ暖房してください。



吹出口について

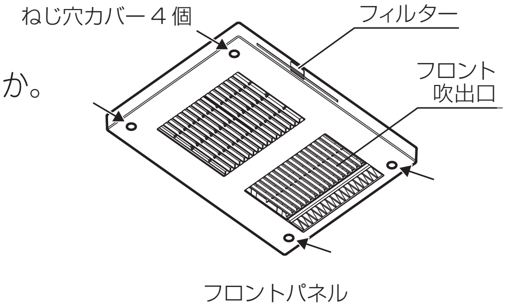
本製品は吹出口が異なるフロントブローとサイドブローがあります。サイドブローは「乾燥」「涼風」「クリーン換気」モードで吹出します。その他のモードではサイドブローは吹出しません。少量の風が出る場合もありますが、異常ではありません。

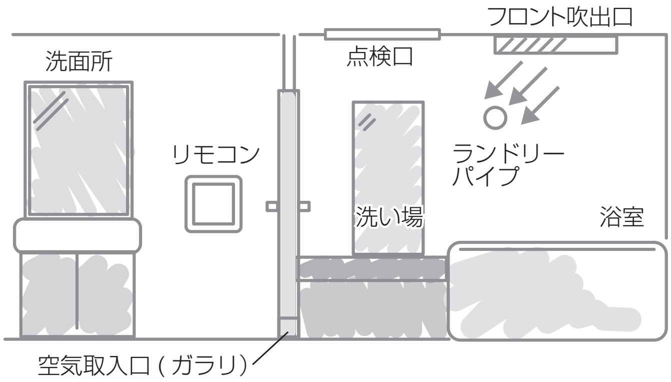
浴室乾燥について	浴室内に溜まった水滴（結露水）は一部乾きにくい場合もあります。故障ではありません。
きしみ音について	フロントパネルが温度変化で膨張し、天井などとこすれて発生する音です。故障ではありません。
運転について	乾燥、暖房運転終了後、ファンが約10秒間まわり、停止します。 ヒーター部冷却のための運転ですので、故障ではありません。
ヒーター入切音について	乾燥・暖房運転時には、浴室の温度により自動的にヒーターを入切します。 「カチッ」と動作音がしますが故障ではありません。
調整運転について	リセットボタンを押したとき、ブレーカーを入れたとき、最初の運転ボタン操作で約90秒間の調整運転を行います。ファンが高速で回りますが異常ではありません。
風乾燥モードについて	送風と短時間の温風により、ゆっくりと衣類を乾燥させるモードです。温風は設定した時間の内、最後30分の間のみ吹出し、それまでは温風が出ませんが異常ではありません。

確認していただきたいこと

製品が正しく取付けられているかを確認します。以下項目について確認してください。

- ☐ 点検口、空気取入口(ガラリ)は設けられていますか。
- ☐ フロント吹出口からの風の吹出し方向が洗い場側に向いていますか。
- ☐ リモコンが浴室の外に取付けられていますか。
- ☐ フロントパネルにねじ穴カバー4個が取付けられていますか。
- ☐ フィルターの抜き差しができますか。



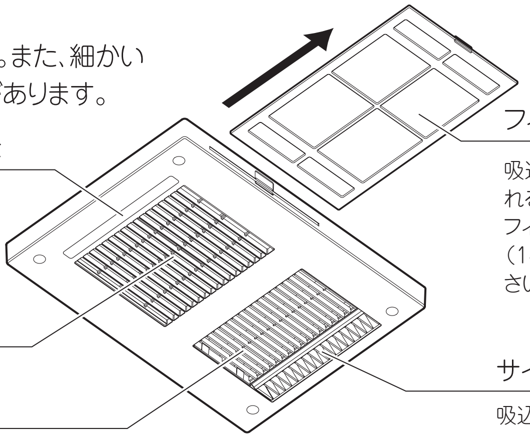


上記項目について不具合がひとつでもあった場合は、お買い上げの販売事業者またはお取付けの専門業者へご相談ください。

各部の説明

本体

本体は浴室の天井に取付けられています。また、細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。



消費生活用製品安全法で規定される表示
製造年月、設計標準使用期間、点検期間が記載されています。

フィルター
吸込口から吸込まれた空気に含まれるほこりを取り除きます。
フィルターのお手入れは定期的に（1ヶ月に1回程度）必ず行ってください。

吸込口
浴室内の空気を吸込みます。

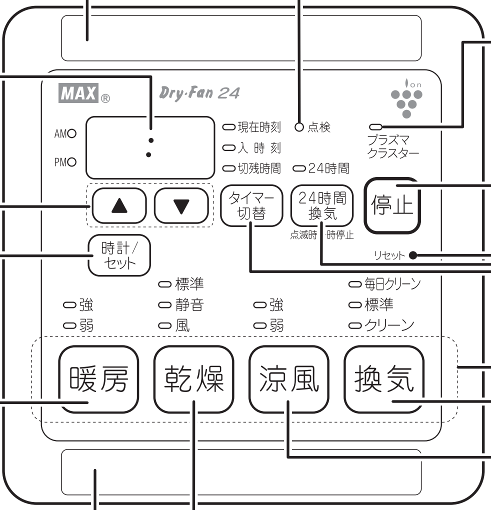
サイド吹出口
吸込口から入った空気を吹出します。

フロント吹出口
吸込口から入った空気を吹出します。

フロントパネル

リモコン

リモコンは洗面所等の壁に取付けられています。また、細かい部分のデザインはイラストと異なる場合があります。



消費生活用製品安全法で規定される表示
お問い合わせ先が記載されています。

時刻・タイマー表示窓
現在時刻、入時刻、切残時間、各設定を表示します。
※『:』コロンは印刷表示です。
点灯点滅はしません。

時間設定ボタン
現在時刻、入時刻、切残時間、各設定を設定するときに使用します。

注意シール
運転に関する注意事項と品番が記載されています。

点検ランプ
法定点検の時期に点滅します。
P26参照

プラズマクラスターランプ（青）
プラズマクラスターイオン発生中に点灯します。

リセットボタン
異常時リセットするときに使用します。

運転ボタン

リモコンを操作するときは、目的に合わせて正確にボタンを押し、ランプの点灯を確認してください。

番号	ボタン	はたらき	参照頁	番号	ボタン	はたらき	参照頁
①	24時間 / 24時間換気 / 点滅時一時停止	**24時間換気する** 押す毎に24時間換気ランプ（緑）が点灯（運転）⇔点滅（一時停止）します。	P11	⑤	強 / 弱 / 涼風	**入浴中の蒸し暑さをやわらげる** 押す毎に「強」⇔「弱」モードが切り替わります。	P19
②	強 / 弱 / 暖房	**浴室を暖める** 押す毎に「強」⇔「弱」モードが切り替わります。	P12	⑥	停止	**各運転（24時間換気以外）を停止**	−
③	毎日クリーン / 標準 / クリーン / 換気	**浴室を換気する** 押す毎に「標準」⇔「クリーン」モードが切り替わります。	P13 P14 P21	⑦	現在時刻 / 入 時 刻 / 切残時間 / タイマー切替	**各運転（24時間換気以外）の運転時間、予約時刻を設定**	P20
④	標準 / 静音 / 風 / 乾燥	**衣類を乾かす** 押す毎に「標準」⇒「静音」⇒「風」モードが切り替わります。	P16 P17 P18	⑧	時計/セット	**現在時刻の表示・設定・修正をする**	P10

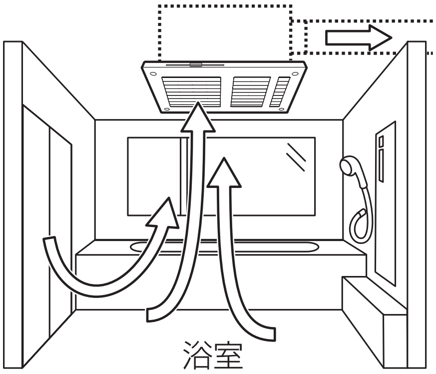
各運転の空気の流れ

矢印は風の流れを示します。　⇨ は風(室温)　➡ は温風

*プラズマクラスターイオンは、空中に浮遊しているカビ菌などに対して効果があります。壁などに固着したカビに対しての効果はありません。そのカビから発生する胞子が浮遊する段階で効果を発揮しますので、増殖を抑える働きがあります。

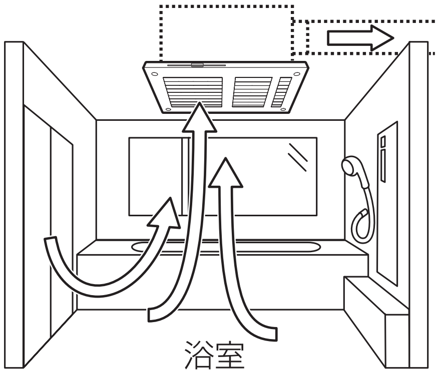
24時間換気　P11

室内の汚れた空気を24時間排出し、室内を快適に保ちます。



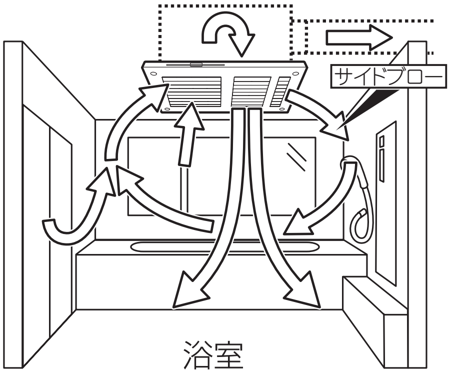
換　気（標準）　P13

浴室を換気します。



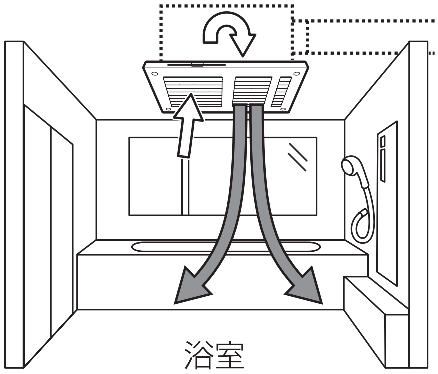
クリーン換気　P14,15

浴室を乾かします。浴室を換気した後、カビの発生を抑制するプラズマクラスターイオン*の含まれた循環風を送風します。



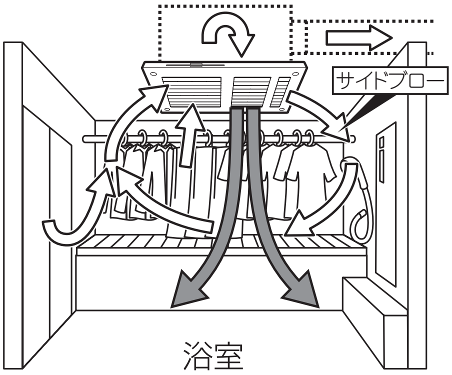
暖　房（強・弱）　P12

浴室が寒いとき、浴室を暖めて快適に入浴できます。



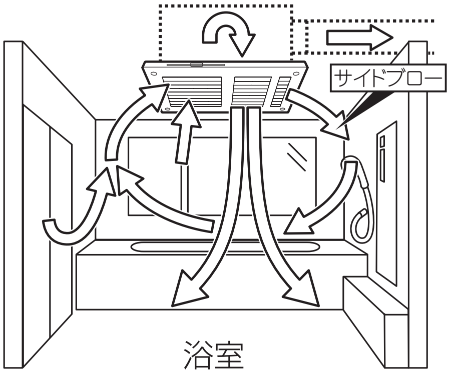
乾　燥（標準・静音）　P16,17,18

洗濯物を温風または送風で乾燥させます。乾燥運転終了後、カビの発生を抑制するプラズマクラスターイオン*の含まれた循環風を送風します。静音は標準に比べ運転音は抑えられていますが、乾燥時間は長くかかります。



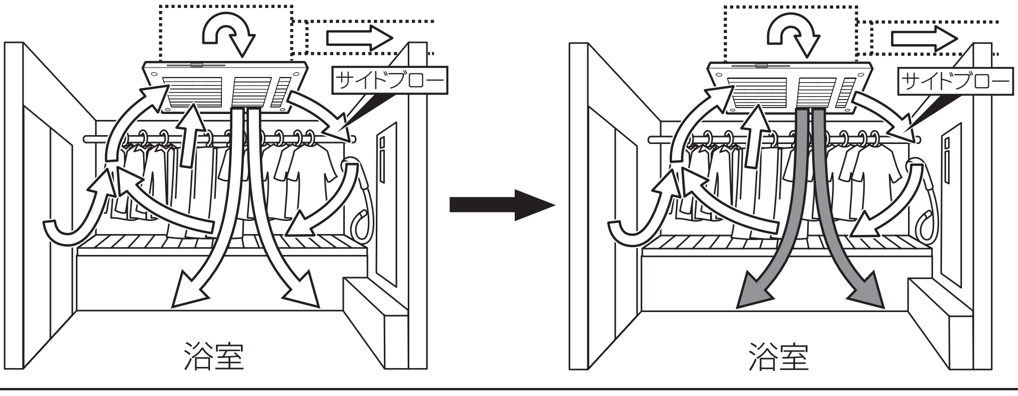
涼　風　P19

浴室が暑いとき、入浴中に扇風機として使用します。

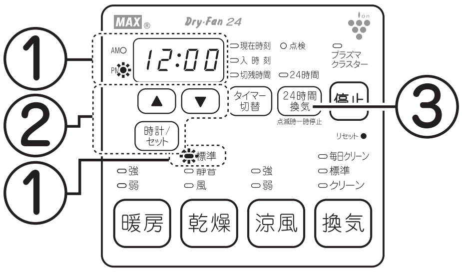


風乾燥　P16,17,18

洗濯物を送風と短時間の温風によりゆっくりと乾燥させます。乾燥運転終了後、カビの発生を抑制するプラズマクラスターイオン*の含まれた循環風を送風します。標準乾燥、静音乾燥に比べ乾燥時間はかかりますが、電気代を標準乾燥の約1/4に抑えることができます。



初めて電源を入れたとき
（リセットボタンを押したとき、停電から復帰したとき）



① 分電盤内の浴室暖房･換気･乾燥機用のブレーカーを入れる（リセットボタンを押す、停電から復帰する）と、
乾燥標準ランプと時刻･タイマー表示窓の AM PM 12 00 が点滅表示します。

② 時計の時刻合わせを行ってください。下記「時刻を合わせる」を参照。

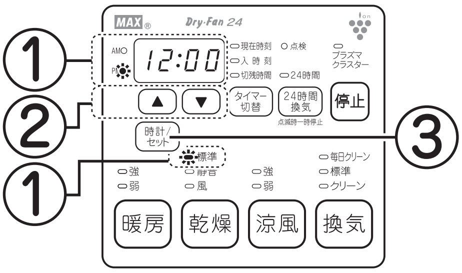
③ 24時間換気ボタンを押してください。24時間換気ランプが点灯し、自動的に約90秒間の調整運転を行ってから24時間換気運転を開始します。

※調整運転中は両吹出口から風が出ます。

※その他のランプ表示をして動作しない場合は、P24,25の「故障かな?と思われたら」を参照してください。

時刻を合わせる

現在時刻を合わせる



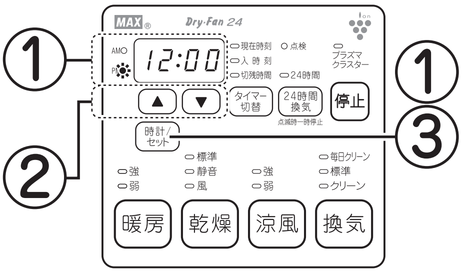
① ブレーカーを入れてください。（ブレーカーが入っている場合はリセットボタンを押してください。）
乾燥標準ランプと時刻･タイマー表示窓の AM PM 12 00 が点滅表示します。

② ▲ ▼ を押し、現在時刻に合わせてください。

▲ ▼	AMとPMの切替について
を押すと1分単位で変化します。	AM 11:59 ▲ を押す⇒PM 12:00
押し続けると、連続して変化します。	AM 12:00 ▼ を押す⇒PM 11:59
10秒以上押し続けると、	PM 11:59 ▲ を押す⇒AM 12:00
1時間単位で変化します。	PM 12:00 ▼ を押す⇒AM 11:59

③ 時計/セット を押してください。同時に時計がスタートします。

現在時刻を修正する



① 時計/セット を３秒以上押し続けると時刻・タイマー表示窓の時間が点滅します。
この状態になると、時刻合わせができます。

② ▲ ▼ を押し、現在時刻に合わせてください。

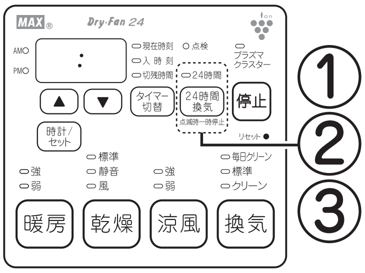
③ 時計/セット を押してください。同時に時計がスタートします。

メモ
◇誤って時計/セットボタンを3秒以上押してしまったときや時刻を修正しないで元の表示にもどしたいときは、24時間換気以外の運転ボタンを押すか、そのまま90秒放置してください。
◇各運転（24時間換気以外）が停止しているとき、時刻･タイマー表示窓には現在時刻が表示されています。
◇入時刻ランプまたは切残時間が点灯している場合は時刻･タイマー表示窓には、点灯している運転ランプ（24時間換気以外）の入時刻または切残時間が表示されています。
◇切残時間、入時刻が表示されている時に、現在時刻を確認したいときは、時間/セットボタンを押すと10秒間表示されます。10秒以内にもう一度時計/セットボタンを押すと切残時間、入時刻表示に戻ります。

24時間換気を使う(24時間換気の設定と解除)

「24時間換気」は止めることができますが、住宅の全般換気の為に必要ですので、できるだけ停止させないでください。

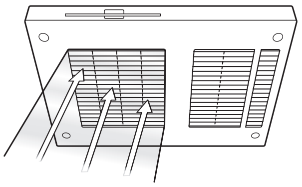
※「乾燥」「涼風」「暖房」「換気」運転をしているときは、24時間換気ボタンは操作できません。停止ボタンを押し、運転を停止させてから行ってください。



① 24時間換気を運転する

リモコンの [24時間換気] ボタンを押し、24時間換気ランプを [24時間換気]（24時間） 点灯させてください。

吸込口から浴室内の空気が吸込まれ、屋外へ排出します。



② 24時間換気を一時停止する

リモコンの [24時間換気] ボタンを押し、24時間換気ランプを [24時間換気]（24時間） 点滅させてください。

換気運転が1時間止まります。

③ 24時間換気を停止させる

リモコンの [24時間換気] ボタンを3秒以上押し、24時間換気ランプを [24時間換気]（24時間） 消灯させてください。

◆24時間換気運転中は建物全体の換気をスムーズに行なうため、浴室ドアの空気取入口（ガラリ）及び居室の外気取入口（給気口）等を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。
浴室に窓がある場合は、窓を閉めて浴室ドアの空気取入口（ガラリ）から吸込むようにしてください。

◆浴室ドアの空気取入口、及び居室や台所の外気取入口（給気口）等の目詰まりに注意して、清掃等をこまめに行ってください。

◆浴室にいる際に、風が体にあたり寒いと感じたときは「一時停止」をご利用ください。

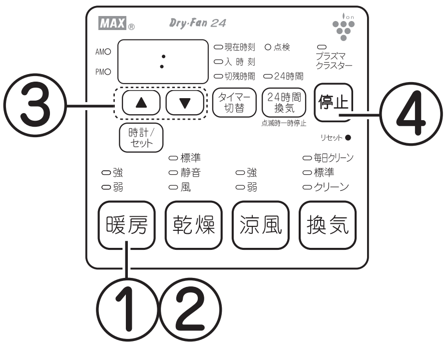
◆冬場など寒い時期の入浴中に換気すると、暖房機本体内に結露が発生し、本体から水滴が落ちる場合があります。入浴中は換気運転や24時間換気運転を一時停止にしてください。

メモ

◇住宅によっては本機の24時間換気機能を建築基準法が定める全般換気(計画換気)として使用しない場合もあります。
◇24時間換気は連続運転ですので運転時間の設定はできません。
◇一時停止は、1時間です。1時間が経過すると自動的に24時間換気運転に戻ります。
◇リセット後やブレーカーを入れた後の初期状態のとき、各運転ボタンを押すと、自動的に「24時間換気」モードが設定されます。
　各運転が終了すると「24時間換気」運転を開始します。
◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。

浴室を暖める(暖房)

浴室に温風を送ります。入浴前に浴室を暖めておき、入浴を快適にします。冬場など、浴室が冷えて寒いときに使用してください。



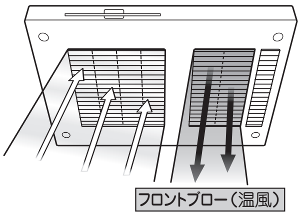
① 暖房を運転する

リモコンの［暖房］ボタンを押し、暖房ランプを［暖房］（強 点灯／弱）点灯させてください。フロント吹出口から温風が吹出します。

② 運転モードを選ぶ

リモコンの［暖房］ボタンを押す毎に、［暖房］（強 点灯／弱）⇔［暖房］（強／弱 点灯）と切替わります。

③ 運転時間を設定する



リモコンの［▲］［▼］ボタンで運転時間を設定してください。

設定した運転時間が経過すると、暖房運転が終了します。

※切残時間（運転時間）や入時刻の設定はP20を参照してください。

④ 暖房を停止する

リモコンの［停止］ボタンを押し、暖房ランプを［暖房］（強／弱）消灯させてください。

◆浴室が冷えきっているときは、入浴される約30分～1時間前から暖房することをおすすめします。
ただし、浴室の種類、大きさ、季節によって暖房効果は異なります。
◆浴室内が湯気でモヤモヤしている場合は、暖房運転すると湯気のモヤモヤが少なくなります。

メモ

◇温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。
◇強暖房の温度設定はできません。
◇暖房運転時間の初期設定は1時間となっています。
◇24時間換気が設定されている場合は、運転時間の設定は1時間までしか行えません。1時間以上運転したい場合は、停止ボタンを押し、各運転を終了させ、24時間換気ボタンを3秒以上押し、24時間換気ランプを消灯させてから、暖房運転を行なってください。
◇2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。ただし、24時間換気解除の状態で「暖房」の切残時間を1時間以上に設定した場合でも、その後24時間換気を行うと「暖房」の切残時間は1時間と記憶されます。
◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。
◇暖房運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。
◇サイド吹出口から少量の風が吹出す場合がありますが、性能上問題ありません。
◇冬場など浴室の周辺温度が低い場合は、十分に暖まらない場合があります。
◇濡れた体に直接温風が当たると寒く感じる可能性があります。
◇天井からの温風吹出し方式のため、足下が寒く感じることがあります。
◇暖房運転中は、浴室内の温度が上がりすぎるのを防止するため、途中でヒーターを切り、風（室温）を吹出す場合があります。
温風⇔風（室温）を吹出す動作を繰り返します。

⚠注意

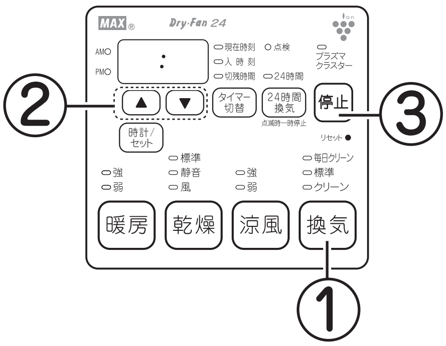
暖房運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない
やけどの恐れがあります。

弱暖房運転の浴室温度設定について

本機は弱暖房運転のみ浴室の温度設定を3種類から選択できます。初期は高温度（約45℃）に設定されています。
設定を変更したい場合は、P22 **各設定を変更する** を参照し、「弱暖房運転の浴室温度設定」を行なってください。

浴室を換気する(換気)

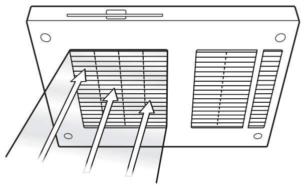
浴室の湿気をとるため換気します。入浴後など浴室を使用した後に運転してください。



① 換気を運転する

リモコンの［換気］ボタンを押し、換気標準ランプを［換気］（毎日クリーン ○／標準 点灯／クリーン ○）点灯させてください。浴室内の空気が吸込まれます。

※リモコンの［換気］ボタンを押す毎に、［換気］（標準 点灯）⇔［換気］（クリーン 点灯）と切替わります。



② 運転時間を設定する

リモコンの［▲］［▼］ボタンで運転時間を設定してください。

設定した運転時間が経過すると、換気運転が終了します。

※切残時間（運転時間）や入時刻の設定はP20を参照してください。

③ 換気を停止する

リモコンの［停止］ボタンを押し、換気標準ランプを［換気］（毎日クリーン ○／標準 ○／クリーン ○）消灯させてください。

アドバイス

◆通常は「標準換気」運転で換気を行います。浴室を早く乾かしたいときは「クリーン換気」運転を行うことをおすすめします。

浴室を乾かす（クリーン換気） P14,15

◆浴槽にお湯又は水があるときは浴槽にふたをしてください。

◆浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。

◆入浴後、換気運転を行うことで、浴室の乾燥効果が高まるとともに、においの排出効果があります。

◆冬場など寒い時期の入浴中に換気すると、暖房機本体内に結露が発生し、本体から水滴が落ちる場合があります。入浴中は換気運転や24時間換気運転を一時停止にしてください。

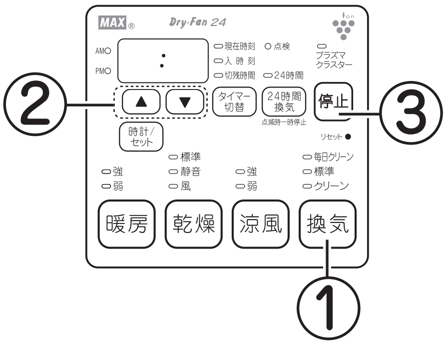
◆冬場に湯気を取るため換気すると、本体内部で湯気が結露して水滴になって落下することがあります。湯気を取るためには、入浴前に乾燥または暖房することをおすすめします。

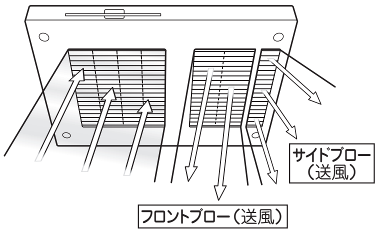
メモ

◇運転時間の初期設定は3時間となっています。
◇換気時間は、浴室の種類、大きさ、季節によって異なります。使用状況にあわせ運転時間を設定してください。
◇換気運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。
◇両吹出口から少量の風が吹出す場合がありますが、性能上問題ありません。
◇2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。
◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。

浴室を乾かす（クリーン換気）

浴室内空気を循環させながら排気を行う運転をした後、カビの発生を抑制するプラズマクラスターイオンを所定時間（30分または60分）浴室内に循環させます。





① クリーン換気を運転する

リモコンの［換気］ボタンを押し、換気クリーンランプを［換気］（○毎日クリーン ○標準 ☀クリーン）点灯させてください。フロント吹出口とサイド吹出口から風（室温）が吹出します。

※リモコンの［換気］ボタンを押す毎に、［換気］（○毎日クリーン ☀標準 ○クリーン）⇔［換気］（○毎日クリーン ○標準 ☀クリーン）と切替わります。

② 運転時間を設定する

リモコンの［▲］［▼］ボタンで運転時間を設定してください。

設定した時間のあいだ浴室内空気を循環させながら排気を行う運転をします。
その間、プラズマクラスターランプが点滅します。その後、プラズマクラスターランプが点灯し、プラズマクラスターイオンが所定時間（30分または60分）浴室内に循環します。

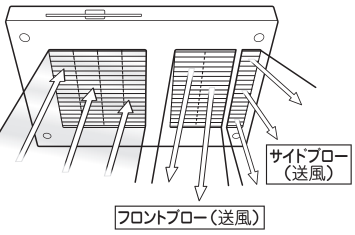
※プラズマクラスターイオンを浴室内に循環する時間は切残時間には含まれておりません。
※プラズマクラスターイオンの放出時間の設定はP22を参照してください。
※切残時間（運転時間）や入時刻の設定はP20を参照してください。

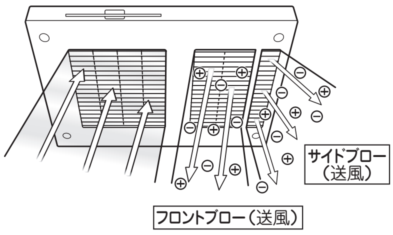
クリーン換気運転3時間運転設定時の本体動作とリモコンの表示

本体動作

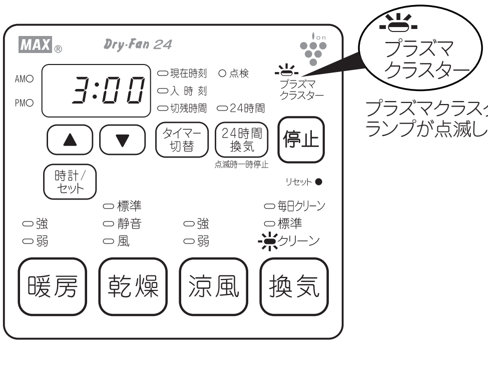
本体動作浴室空気循環＋排気 ―― 3時間（設定変更可能）

プラズマクラスターイオン循環 ‥‥ 30分または60分（設定変更可能）

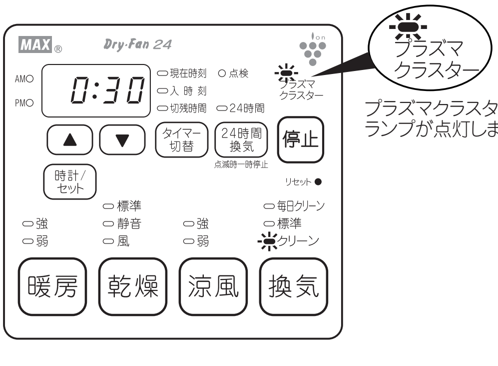




リモコン表示



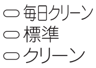
プラズマクラスターランプが点滅します。



プラズマクラスターランプが点灯します。

③ クリーン換気を停止する

リモコンの 停止 ボタンを押し、換気クリーンランプを 換気 消灯させてください。



アドバイス

◆浴槽に、お湯または水があるときは浴槽にふたをしてください。
◆浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。空気取入口がない場合は、ドアを少し開けてください。
◆壁面などに水滴（結露水）が付着している場合は、拭き取っておくと効果的です。
◆毎日同じ時刻にクリーン換気を行いたいときは P21「毎日換気をする（毎日クリーン換気）」を参照してください。
◆冬場に湯気を取るためクリーン換気すると、本体内部で湯気が結露して水滴になって落下することがあります。湯気をとるためには、入浴前に乾燥または暖房することをおすすめします。
◆冬場など寒い時期の入浴中に換気すると、暖房機本体内に結露が発生し、本体から水滴が落ちる場合があります。入浴中は換気運転や24時間換気運転を一時停止にしてください。

メモ

◇クリーン換気は浴室内の空気を入れ替えるのと同時に浴室内の空気を循環させて天井･壁･床を乾かします。
換気は浴室内の空気を入れ替えます。湯気や湿気を外に排出したいときにご使用下さい。
◇天井、壁、カウンターなどの水滴は乾きにくい場合があります。
◇運転時間の初期設定は3時間となっています。
◇クリーン換気時間の目安は3時間以上ですが、浴室の種類、大きさ、季節によって異なります。
使用状況にあわせ、運転時間を設定してください。
◇クリーン換気運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。
◇2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。
◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。
◇プラズマクラスターイオンは、空中に浮遊しているカビ菌などに対して効果があります。壁などに固着したカビに対しての効果はありません。そのカビから発生する胞子が浮遊する段階で効果を発揮しますので、増殖を抑える働きがあります。

クリーン換気運転中のプラズマクラスターイオン設定／非設定について

本機はクリーン換気モードにおけるプラズマクラスターイオンの設定／非設定を行なうことができます。
初期はプラズマクラスターイオンが発生する設定となっています。設定を変更したい場合は、
P22 **各設定を変更する** を参照し、「プラズマクラスターイオン発生の設定／非設定」を行なってください。
非設定にした場合、乾燥モードにおいてもイオン放出運転は行ないません。

プラズマクラスターイオンの放出時間設定について

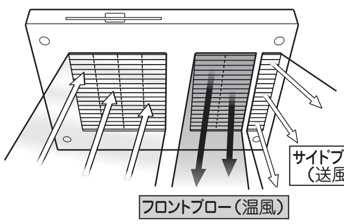
本機はクリーン換気モードにおけるプラズマクラスターイオン放出時間の設定を行なうことができます。
初期は30分に設定されています。設定を変更したい場合は、P22 **各設定を変更する** を参照し、「プラズマクラスターイオンの放出時間設定」を行なってください。

衣類を乾かす（乾燥）

洗濯物を温風または送風で乾燥させます。乾燥運転終了後、カビの発生を抑制するプラズマクラスターイオンの含まれた循環風を送風します。

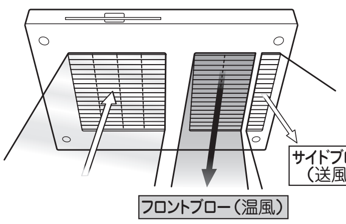
標準乾燥

衣類5kg*相当を早く乾かしたい時のモードです。



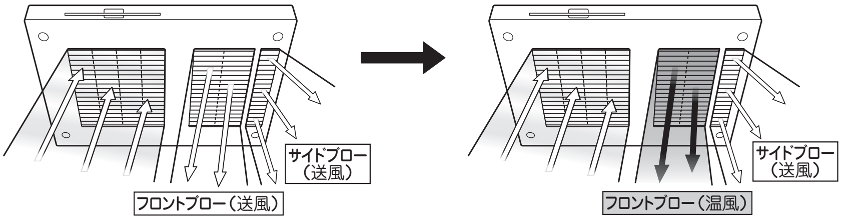
静音乾燥

衣類5kg*相当を乾かしたい時の騒音を抑えたモードです。標準乾燥と比較して乾燥時間は長くかかります。



風乾燥

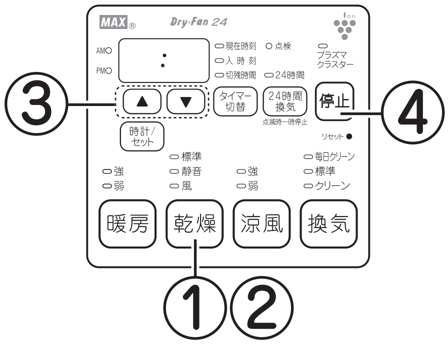
少量の衣類2kg*相当を、電気代を節約して乾かしたいときのモードです。
20℃の場合、約6時間掛かりますので時間に余裕のあるときにご使用下さい。



※衣類重量のめやすはP18を参照してください。

◆通常は「標準乾燥」運転で衣類乾燥を行ないます。乾燥時間は長くかかりますが夜間など、静かに衣類乾燥をしたいときは「静音乾燥」運転を行うことをおすすめします。また、更に乾燥時間は長くかかりますが、電気代をおさえて（標準乾燥の約1/4）衣類乾燥をしたいときは、「風乾燥」運転を行うことをおすすめします。

衣類乾燥時間のめやす P18



① 乾燥を運転する

リモコンの 乾燥 ボタンを押し、乾燥ランプを 乾燥 点灯させてください。（標準：点灯／静音／風）

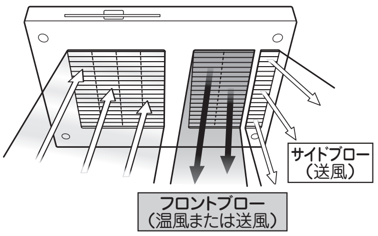
フロント吹出口から温風が、サイド吹出口から風（室温）が吹出します。

② 運転モードを選ぶ

リモコンの 乾燥 ボタンを押す毎に、乾燥（標準）⇒ 乾燥（静音）⇒ 乾燥（風）と切替わります。

③ 運転時間を設定する

リモコンの ▲ ▼ ボタンで運転時間を設定してください。
設定した時間のあいだ乾燥運転します。その間、プラズマクラスターランプが点滅します。
その後プラズマクラスターランプと換気クリーンランプが点灯し、プラズマクラスターイオンを放出しながら、両吹出口から風（室温）が吹出します。
所定時間（30分または60分）運転し、終了します。



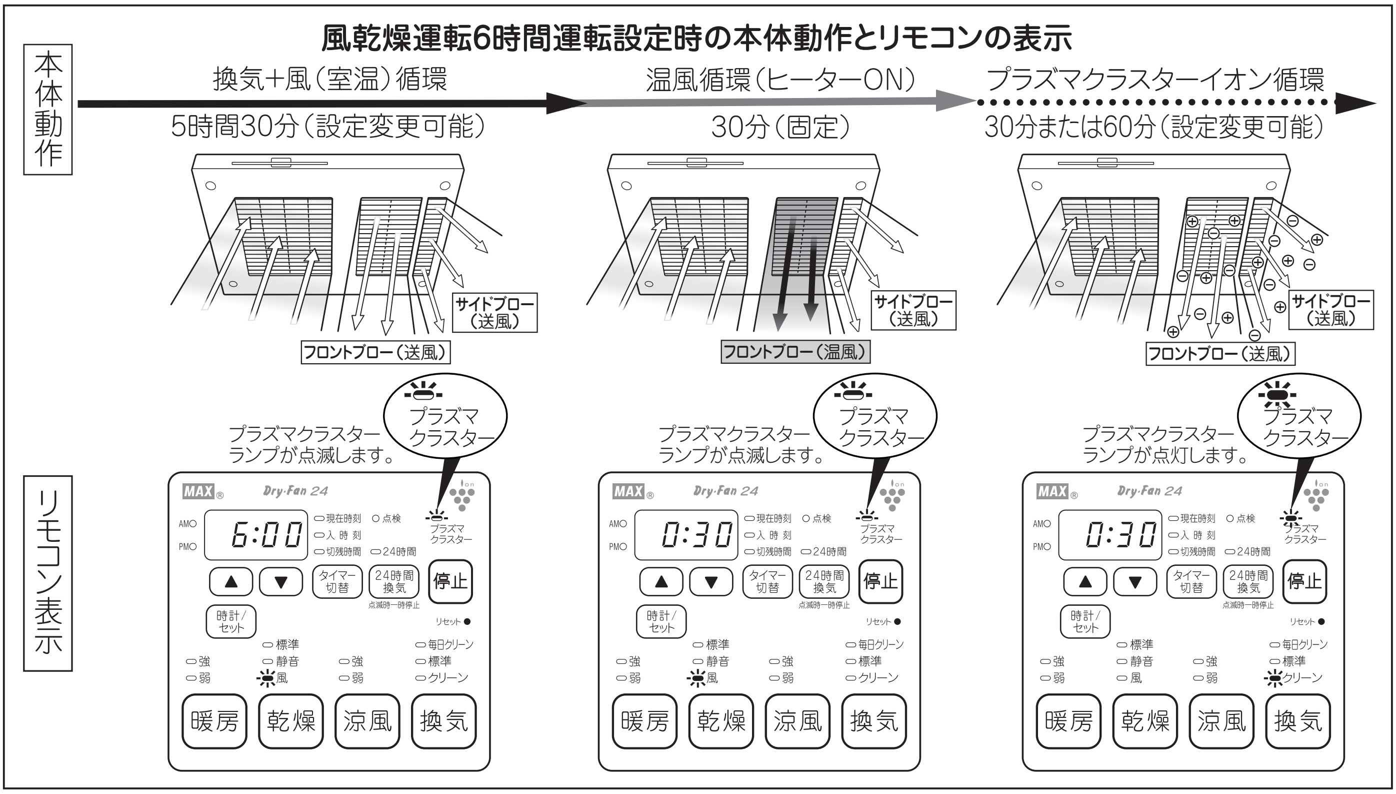
※プラズマクラスターイオンを浴室内に循環する時間は切残時間には含まれておりません。
※切残時間（運転時間）や入時刻の設定はP20を参照してください。

④ 乾燥を停止する

リモコンの 停止 ボタンを押し、乾燥ランプを 乾燥 消灯させてください。（標準／静音／風）

風乾燥モードについて

洗濯物を風（室温）でゆっくり乾燥させます。仕上げの短時間のみ温風が吹出す省エネ乾燥モードです。



アドバイス

◆乾燥終了後は早めに洗濯物を取り込むことをおすすめします。長い時間そのままにしておくと洗濯物が湿ってくる場合があります。
◆取り込むときに洗濯物が少し湿っていたときには、30分標準乾燥運転させますとヒーターからの温風でふっくら仕上がります。
◆深夜電力（時間帯別電灯）などの低価格電力契約をされているお客さまは、入時刻で事前に契約時間から運転開始するように設定しておくことが可能です。
※時間帯別電灯制度については、各電力会社にお問い合わせください。

運転時刻を予約する P20

メモ

◇温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温風の温度が上昇するのに少し時間がかかる場合があります。
◇温度設定はできません。
◇運転時間の初期設定は、標準、静音乾燥モードは3時間、風乾燥モードは、6時間となっています。
◇乾燥時間は、季節、室温、浴室の大きさ·材質·形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化します。状況によっては十分乾燥しない場合があります。
設定した乾燥時間で乾燥が不十分な場合は、さらに必要時間を設定し、乾燥運転をしてください。
◇暖房運転で衣類乾燥はしないでください。
浴室内に湿気が残り、衣類が乾燥しづらくなります。
◇乾燥運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。
◇2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。
◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒～数10秒間かかる場合があります。
◇プラズマクラスターイオンは、空中に浮遊しているカビ菌などに対して効果があります。壁などに固着したカビに対しての効果はありません。そのカビから発生する胞子が浮遊する段階で効果を発揮しますので、増殖を抑える働きがあります。
◇風乾燥は温度の低いとき（0℃以下）や湿度の高い梅雨の時期には、乾かない場合があります。

⚠注意

■**乾燥運転中や停止直後はフロントパネルやランドリーパイプには触れない**
やけどの恐れがあります。
■**樹脂ハンガーまたは洗濯竿を使用する際は注意する**　変形する恐れがあります。

乾燥運転中のプラズマクラスターイオン設定／非設定について

本機は乾燥モードにおけるプラズマクラスターイオンの設定／非設定を行なうことができます。初期はプラズマクラスターイオンが発生する設定となっています。設定を変更したい場合は、P22 **各設定を変更する** を参照し、「プラズマクラスターイオン発生の設定／非設定」を行なってください。非設定にした場合、イオン放出運転は行ないません。
また、クリーン換気モードにおいても、イオン放出運転は行ないません。

プラズマクラスターイオンの放出時間設定について

本機は乾燥モードにおけるプラズマクラスターイオン放出時間の設定を行なうことができます。初期は30分に設定されています。
設定を変更したい場合は、P22 **各設定を変更する** を参照し、「プラズマクラスターイオンの放出時間設定」を行なってください。

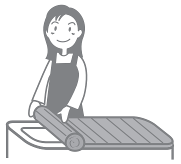
上手な衣類乾燥のしかた

ステップ 1　ランドリーパイプに衣類を吊るす前に行うこと

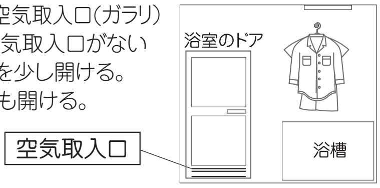
洗濯物は十分脱水する。

壁面などに水滴(結露水)が付着している場合、拭き取る。

浴槽にはふたをする。

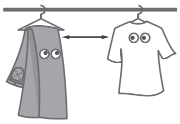


浴室のドアの空気取入口(ガラリ)を開ける。空気取入口がない場合は、ドアを少し開ける。洗面室のドアも開ける。

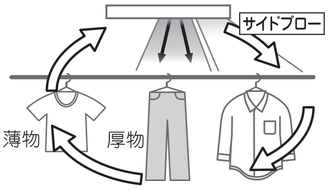


ステップ 2　ランドリーパイプへの衣類の吊るしかた

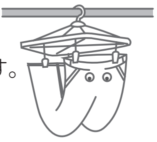
洗濯物に風が当たるように間隔を適度にあける。



乾きにくいものは中央の温風が当たる範囲へ干す。
乾き易いものはサイドブローの吹出し方向の反対側へ干す。

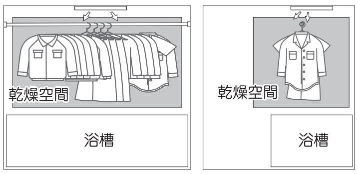


背丈の長い洗濯物は下の方が乾きにくいので、折り返して吊るす。ただし折り返し部が重ならないようにする。



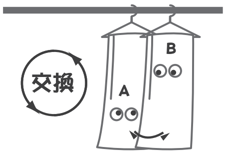
ステップ 3　衣類乾燥範囲の確認

吊した洗濯物が右図の乾燥空間内に入っているか確認してください。乾燥空間の外では、洗濯物が乾きにくくなります。

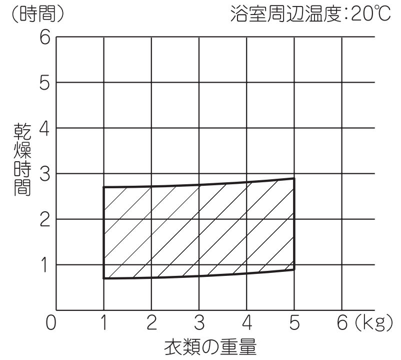
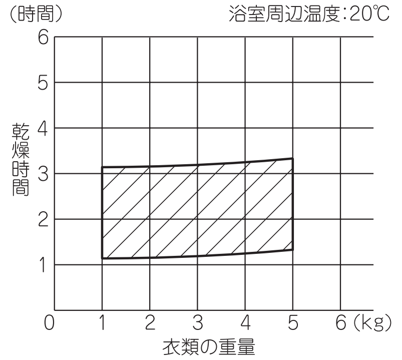
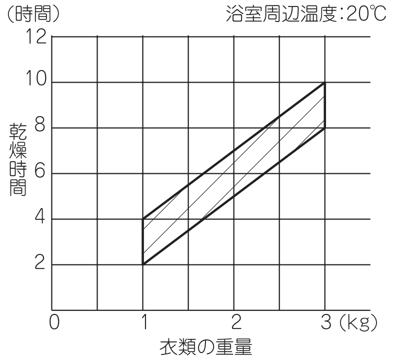
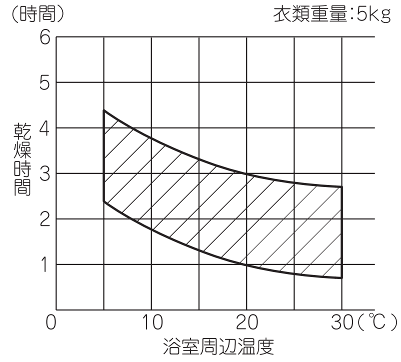
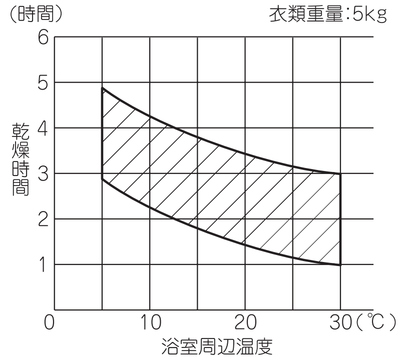
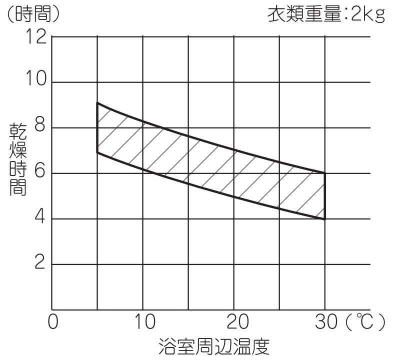


ステップ 4　衣類乾燥中の確認

洗濯物の乾き具合により、途中で位置を入れ替える。



衣類乾燥時間の目安

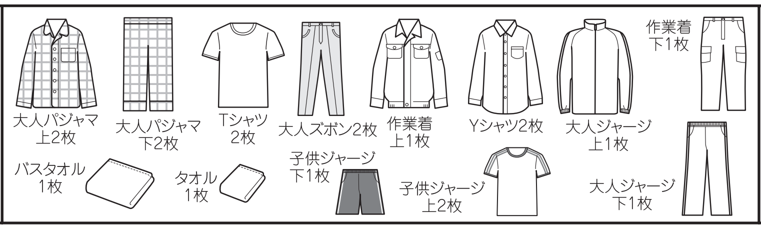
乾燥モード		標準	静音	風
乾燥時間(20℃/60%)		衣類重量 5kg **約1時間45分**	衣類重量 5kg **約2時間15分**	衣類重量 2kg **約6時間**
電気代(税込)		**約95円**	**約117円**	**約32円**
乾燥グラフ	衣類の重量と乾燥時間			
	浴室周辺温度の変化と乾燥時間			

※乾燥時間は目安です。季節、室温、浴室の大きさ・材質・形状、浴室内の乾燥状態、洗濯物の種類、脱水状態、洗濯物を吊るす位置などによって変化し、乾きにくい場合があります。

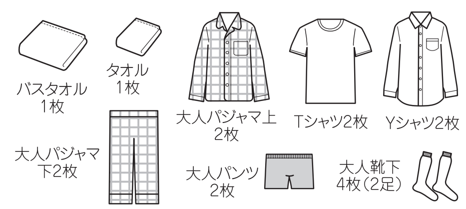
※測定条件
- ■浴室周辺湿度:60%
- ■洗濯物は全自動洗濯機にて9分間脱水
- ■浴室は1.6m×1.6m×2.1mサイズのシステムバス(保温材あり)
- ■乾燥時間は、衣類の総重量が洗濯前の重量に戻るまでの時間
- ■浴室内は水滴のない乾燥状態　■お湯はりなし、ふたあり
- ■電気代は27円／kWhで算出

※衣類

衣類重量約5kg

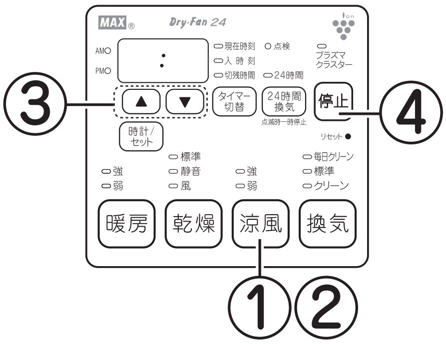


衣類重量約2kg



入浴中の蒸し暑さをやわらげる（涼風）

浴室に風を送ります。扇風機代わりに使用し、入浴を快適にします。夏場など、浴室が暑く蒸しているときに使用してください。



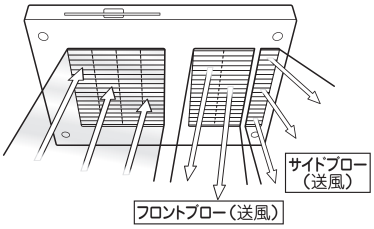
① 涼風を運転する

リモコンの［涼風］ボタンを押し、涼風ランプを［涼風］（強 点灯）点灯させてください。

フロント吹出口とサイド吹出口から風（室温）が吹出します。

② 運転モードを選ぶ

リモコンの［涼風］ボタンを押す毎に、［涼風］（強 点灯）⇔［涼風］（弱 点灯）と切替わります。



③ 運転時間を設定する

リモコンの［▲］［▼］ボタンで運転時間を設定してください。

設定した運転時間が経過すると涼風運転が終了します。

※切残時間（運転時間）や入時刻の設定はP20を参照してください。

④ 涼風を停止する

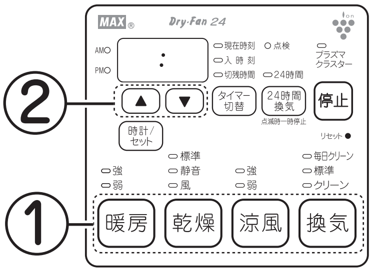
リモコンの［停止］ボタンを押し、涼風ランプを［涼風］（強・弱 消灯）消灯させてください。

メモ

◇運転時間の初期設定は3時間となっています。
◇温度設定はできません。
◇涼風機能は、浴室内の空気を循環する機能で、冷風を出す機能ではありません。
◇涼風運転停止後、24時間換気ランプが点灯している場合は、24時間換気運転に切替わります。
◇2回目以降は、前回設定した運転時間が記憶されています。
◇他の運転から切替えるとき、ランプはすぐに切替わりますが、運転が動作するまでに数秒〜数10秒間かかる場合があります。

運転時間を設定する

切残時間（各モードの運転時間）の設定を行います。
切残時間とは、設定した時間が経過すると、自動で運転を停止する機能です。



① 運転モードを選択する

暖房 乾燥 涼風 換気 使いたい機能のボタンを押してください。

切残時間ランプが 切残時間 点灯し、運転が始まります。

② 運転時間を設定する

リモコンの ▲ ▼ ボタンで運転時間を設定してください。

▲ ▼ を押すと10分単位で変化します。押し続けると、連続して変化します。	**時間の切替について** 12:50 ▲ を押す⇒ 0:10 0:10 ▼ を押す⇒12:50

例 このような表示のときには

2時間30分後に運転が停止します

設定した運転時間が経過すると運転が終了します。

メモ

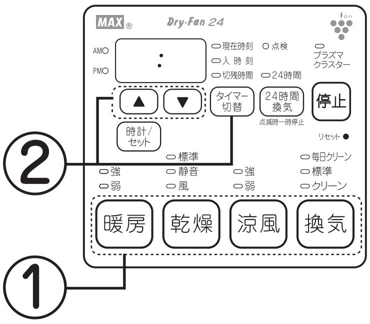
◇24時間換気以外では連続運転はできません。
◇運転時間は10分単位で10分～12時間50分の設定ができます。但し、「暖房」運転の場合、24時間換気が設定されているときは、運転時間の設定が1時間までしか行えません。
又、「風乾燥」運転の場合、1時間～12時間50分の設定となります。
◇0:00の設定はできません。
◇切残時間表示は、残り時間を1分ごとに減算して表示します（時刻表示ではありません）。
設定と同時にカウントします。
◇「24時間換気」運転は、切残時間の設定ができません。
◇切残時間は「標準乾燥」「静音乾燥」「風乾燥」「強涼風」「弱涼風」「強暖房」「弱暖房」「標準換気」「クリーン換気」「毎日クリーン換気（P21参照）」各運転ごとに記憶します。別々に設定してください。

切残時間の初期設定

乾燥（風乾燥）	⇒	3時間（6時間）
涼風	⇒	3時間
暖房	⇒	1時間
換気	⇒	3時間

運転時刻を予約する

入時刻（各モードの運転開始時刻）の設定を行います。
入時刻とは、設定した時刻になると、自動で各モードの運転を開始する機能です。



① 運転モードを選択する

暖房 乾燥 涼風 換気 使いたい機能のボタンを押してください。

切残時間ランプが 切残時間 点灯し、運転が始まります。

② 運転時刻を予約する

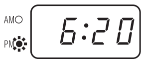
切残時間を設定したのち、タイマー切替 を押してください。

入時刻ランプが 入 時 刻 点灯します。運転が停止します。

リモコンの ▲ ▼ ボタンで運転時間を設定してください。

▲ ▼ を押すと10分単位で変化します。押し続けると、連続して変化します。	**時間の切替について** 12:50 ▲ を押す⇒ 1:00 1:00 ▼ を押す⇒12:50

例 このような表示のときには



PM 6時20分に運転が開始します

入時刻の設定が終わりましたら完了です。

入時刻の初期設定

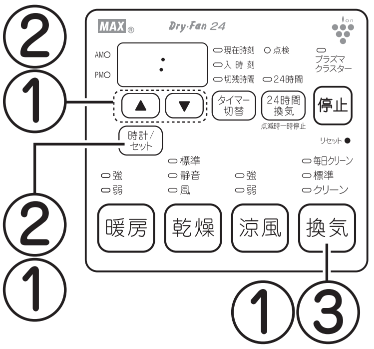
乾燥	⇒	PM 11時
涼風	⇒	PM 11時
暖房	⇒	PM 11時
換気	⇒	PM 11時

メモ

◇入時刻は、現在時刻が設定されていないと設定できません。
最初に現在時刻が設定されていることを確認してください。
◇0:00の設定はできません。
◇「24時間換気」運転は、入時刻の設定ができません。
◇入時刻は「標準乾燥」「静音乾燥」「風乾燥」「強涼風」「弱涼風」「強暖房」
「弱暖房」「標準換気」「クリーン換気」「毎日クリーン換気（P21参照）」各運転ごとに記憶します。別々に設定してください。

毎日換気をする(毎日クリーン換気)

浴室内のカビの発生を抑制する為に、浴室内空気を循環させながら排気を行う運転後、カビの発生を抑制するプラズマクラスターイオンを所定時間(30分または60分)浴室内に放出させます。毎日設定した時刻に自動で運転します。



① 運転時刻を設定する

リモコンの 換気 ボタンを3秒以上押してください。

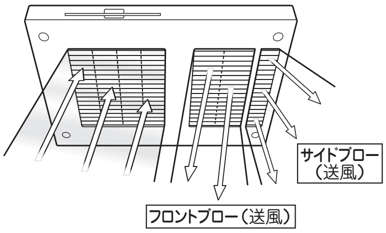
毎日クリーンランプ、入時刻ランプと

時刻・タイマー表示窓の AM PM 11 00 が点滅表示します。

リモコンの ▲ ▼ ボタンで入時刻を設定してください。

時計/セット ボタンを押してください。

② 運転時間を設定する



毎日クリーンランプ、切残時間ランプと時刻・タイマー表示窓の AM PM 0 30 が

点滅表示します。 リモコンの ▲ ▼ ボタンで切残時間を設定してください。

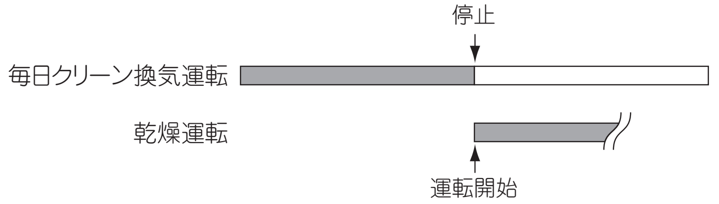
時計/セット ボタンを押してください。点滅していた各ランプが点灯となり、設定完了です。

設定した入時刻になると、毎日クリーン換気運転を開始します。フロント吹出口とサイド吹出口から風が吹出します。
設定時刻を変更しないかぎり、毎日、設定した時刻に毎日クリーン換気運転を開始します。

毎日クリーン換気運転のご注意

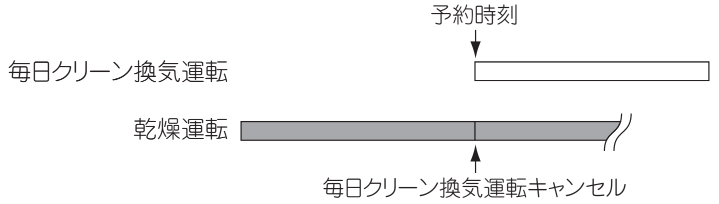
●毎日クリーン換気運転中に、「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」いずれかのボタンを押した場合や「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」いずれかの入時刻になり、切残時間運転が開始した場合は、毎日クリーン換気運転が停止し、翌日まで待機となります。

例)乾燥運転の場合

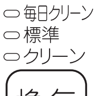


●「乾燥」「暖房」「涼風」「換気」いずれかの機能が運転している場合、毎日クリーン換気運転が入時刻になっても開始されません。

例)乾燥運転の場合



③ 毎日クリーン換気の解除について



リモコンの 換気 ボタンを3秒以上押し、毎日クリーン換気ランプを 換気 消灯させてください。

メモ

◇他の運転中でも毎日クリーン換気の設定ができます。
◇現在時刻の設定を行っていないと、毎日クリーン換気の設定はできません。
◇運転中は切残時間の変更は行えません。
◇各運転(24時間換気以外)が停止しているとき、時刻・タイマー表示窓には現在時刻が表示されていますが、このとき毎日クリーンランプが点灯している場合、タイマー切替ボタンを1回押すと、毎日クリーン換気運転の入時刻が表示され、2回押すと切残時間が表示されます。

時刻を合わせる P10

プラズマクラスターイオンの放出時間設定について

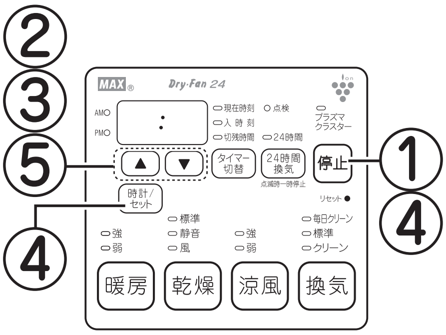
本機は毎日クリーン換気モードにおけるプラズマクラスターイオン放出時間の設定を行なうことができます。初期は30分に設定されています。設定を変更したい場合は、P22 **各設定を変更する** を参照し、「プラズマクラスターイオンの放出時間設定」を行なってください。

各設定を変更する

本製品は各項目設定を状況に応じて変更することができます。

※現在時刻を設定していないと、各設定の変更は行なえません。

時刻を合わせる P10



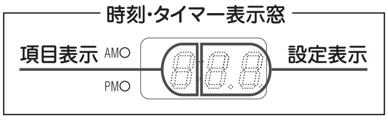
① [停止] ボタンを押す。

② [▲] ボタンを3秒以上押す。

時刻･タイマー表示窓に [c t 1] が3回点滅表示され、設定モードとなり、

項目「弱暖房運転の浴室温度設定」の表示 [t:45] となります。

※ [c t 1] が表示された後、30秒間ボタン操作を行なわないでいると、設定モードは解除となります。 もう一度 ② のはじめから操作を行なってください。



③ [▲] [▼] ボタンで設定を変更する。(下表参照)

変更が必要ない場合は [▲] [▼] ボタンを押さずに ④ へすすんで下さい。

④ [時計/セット] ボタンを押す。

時刻･タイマー表示窓の表示が、約3秒間点灯(設定変更完了)した後、再び点滅表示に切り替わります。

設定モードは継続し、次の項目「プラズマクラスターイオン発生の設定／非設定」の表示になります。

③、④ の手順で設定変更してください。項目は下表の順で表示されます。

※設定を途中で止めたいときは [停止] ボタンを押してください。

[停止] ボタンを押す直前に [時計/セット] ボタンを押して確定した項目までが記憶されます。

⑤ 設定順番4番の設定を終了すると、時刻･タイマー表示窓に現在時刻が表示され、設定モードが解除になります。

設定順番	項　目	内　容	項目表示	設定表示	設　定	工場出荷時設定
1	弱暖房運転の浴室温度設定※	弱暖房運転の温度を設定する。	t	45	高温度(約45℃)	t:45
				40	中温度(約40℃)	
				35	低温度(約35℃)	
2	プラズマクラスターイオン発生の設定／非設定	「換気」「乾燥」モードにおけるプラズマクラスターの発生を設定する。	J	On	設定	J:On
				OF	非設定	
3	24時間換気の風量設定	「24時間換気」モードでの風量を設定する。	9	40	40m^3/h	9:60
				50	50m^3/h	
				60	60m^3/h	
4	プラズマクラスターイオンの放出時間設定	プラズマクラスターイオンの放出する時間を設定する。	C	30	30分	C:30
				60	60分	

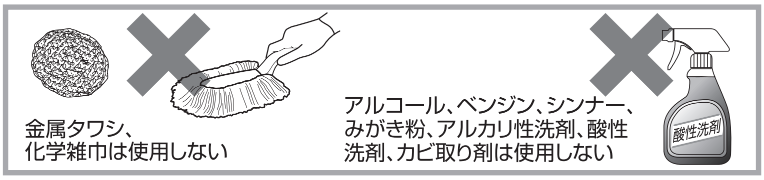
※温度は目安です。浴室の大きさ、材質、形状等により異なる場合があります。

メモ　◇調整運転中は、各項目の変更が行えませんので調整運転終了後に行ってください。　**調整運転について** P6

お手入れのしかた(1ヶ月に1回)

⚠警告	■本体各部やリモコンに直接水やお湯等をかけない　感電、故障や高温水の滴下によりやけどの恐れがあります。 ■分電盤のブレーカーを切る(ぬれた手で入／切しない)　感電の恐れがあります。
⚠注意	■ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れない　感電･けが･やけど･故障の恐れがあります。 ■フロントパネルのねじ穴カバーは取外さない　故障の恐れがあります。 ■フィルターのお手入れは定期的に(1ヶ月に1回程度)必ず行う フィルターが目詰まりすると、運転効率の低下や故障や運転音増大の恐れがあります。 ■お手入れは機械が確実に停止してから行う。すべらないよう足元に注意し、手は手袋などで保護して行う(すべりやすいスリッパなどをはいた状態での作業や、不安定な台での作業、浴槽の縁や風呂のふたの上での作業は、危険なので行わない)けがをする恐れがあります。 ■お手入れの際、フィルターの取付けは、確実に行う　落下によりけがをする恐れがあります。

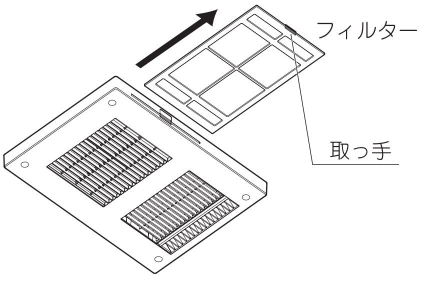
お手入れ用具の準備



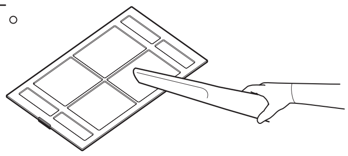
月に1回　必ずお手入れしてください。

① 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切り、
吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。

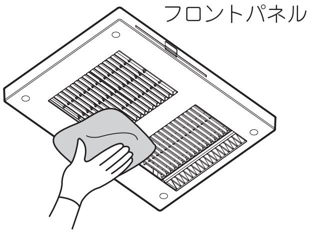
② フィルターの取っ手を引っ張り、フィルターを取外します。

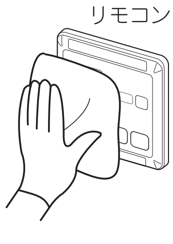


③ ほこり等を掃除機で吸取ります。



④ フロントパネルやリモコンの汚れを、ぬるま湯に
浸してかたく絞った布でやさしく拭き取ります。



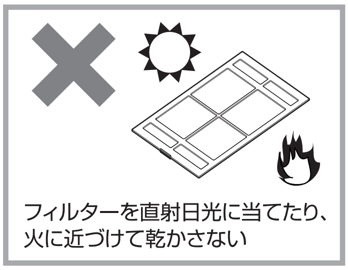


⑤ フィルターを元通りに取付けます。

汚れが目立ってきたら

① 運転を停止し、分電盤のブレーカーを切り、
吹出口周辺が十分冷めるまで待ちます。

② フィルターの取っ手を引っ張り、フィルターを取外します。



③ 中性洗剤を適量に薄め、フィルターを浸して
スポンジ等やわらかいものでやさしく洗います。

※お手入れをしても汚れが落ちない
場合や、やぶれたりした場合は、
P26の購入方法で購入して頂けます。

④ フロントパネルやリモコンの汚れを、適量に
薄めた中性洗剤を含ませ、かたく絞った布
でやさしくふき取ります。

⑤ フィルターを元通りに取付けます。

故障かな?と思われたら

故障と思われたら、症状に応じて次のことを点検・処置してください。

	症　状	点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
リモコンの表示	時刻・タイマー表示窓に「11」「22」「33」「44」「66」「77」が点滅表示されている。(異常報知)	—	リセット操作をしてください。	25
	時刻・タイマー表示窓に「d：10」や「F：0F」などが点滅表示されている。	(メンテナンスのための設定モードです。故障ではありません。)	停止ボタンを押してください。	—
	乾燥標準ランプと時刻・タイマー表示窓に午後12:00が点滅表示がされている。	—	時計の時刻合わせを行い、24時間換気ボタンを押してください。(停電があると、復帰した時に本体はリセットされた状態となっています。)	10
	24時間換気ランプが点灯している時、入時刻／切残時間が表示されている。	24時間換気以外の運転ランプが点灯していませんか?(点灯しているランプの入時刻／切残時間ですので異常ではありません。)	停止ボタンを押すと、24時間換気運転となります。	20
	24時間換気ランプが点滅している。	24時間換気運転が一時停止中です。	24時間換気ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させると、24時間換気運転となります。	11
	点検ランプが点滅している。	当社からの点検のご案内が届いていますか?(点検期間が来たことをお知らせしているランプです。故障をお知らせするものではありません。)※1	本製品は法律で定められた特定保守製品ですので点検期間内に点検(有償)を行うよう法で定められています。マックスカスタマーセンターまでご連絡ください。	26
	時刻・タイマー表示窓に何も表示されていない。	停電していませんか?	復帰した後、リセット操作をしてください。	25
		分電盤のブレーカーが切れていませんか?	分電盤のブレーカーを入れてください。	
動かない	リモコンを操作しても動かない。(ランプが点灯しない)	停電していませんか?	復帰した後、リセット操作をしてください。	25
		分電盤のブレーカーが切れていませんか?	分電盤のブレーカーを入れてください。	
	24時間換気の運転、停止ができない。	24時間換気以外の運転ランプが点灯していませんか?	停止ボタンを押し、他の運転ランプを消灯させてください。	8
	24時間換気が作動していない。	24時間換気ランプが消灯していませんか?	24時間換気ボタンを押し、24時間換気ランプを点灯させてください。	11
		(吸込口から風が吸込まれているか、手をかざすなどして確認してください。24時間換気運転は運転音が小さいため、音での確認がしにくい場合があります。)	—	11
音	運転時、異常な音や振動がする。	フィルターがはずれかかっていませんか?	フィルターをしっかりと取付けてください。	23
		フロントパネルがはずれかかっていませんか?	マックスカスタマーセンターまでご連絡ください。	26
		暖房機本体から発生していますか?	24時間換気も含めてすべての運転を停止させてください。音や振動が鳴り止んだ場合、マックスカスタマーセンターまでご連絡ください。鳴り止まない場合、別の機器からの音や振動の可能性があります。発生元を確認してください。	26
	運転開始または停止時「ミシッ」などと音がする。	(浴室天井やフロントパネルなどが温度変化にて膨張し、周囲部品とこすれる音であり性能上問題ありません。)	—	6
	「乾燥」「暖房」運転時に、「カチッ」音がする。	(運転開始時または運転途中で、ヒーターの入り切り動作を行い、動作音がしますが、故障ではありません。)	—	6
	以前より運転音が大きくなった。	フィルターが目詰まりしていませんか?	フィルターのお手入れを行ってください。	23
	暖房機本体から小さな運転音がする。	24時間換気ランプが点灯していませんか?	24時間換気運転は少ない風量を換気するため動作中は小さな運転音がします。	11
	「ウォーン」などの音がする。	(暖房機本体内部の風路を切り替えるダンパーの動作音です。故障ではありません)	—	—

※1　点検ランプは、本体へ通電している時間を集計して点滅します。お客さまの使用状況によっては、本体に表示されている点検期間より遅く点滅することもあります。

	症　状	点検していただきたいこと	処置方法	参照頁
暖房・乾燥	暖房があたたかく感じない。	（濡れた体に直接温風が当たると寒く感じる可能性があります。）（温風は運転開始後、徐々に温度が上昇します。浴室が寒い場合、温度が上昇するまで少し時間がかかる場合があります。）	―	12
	「暖房」運転時、フロント吹出口からあたたかくない風（室温）が出てくる。	2,3分経つと、温風は吹出しますか？	「暖房」運転中は浴室の温度により自動的にヒーターを入切します。このため、温風⇔風（室温）を吹出す動作を繰り返します。あたたかくない風（室温）のみが出続けている場合、マックスカスタマーセンターご連絡ください。	12
	「暖房」運転時、サイド吹出口から風が吹出さない。	「暖房」運転時の温風はフロント吹出口からの吹出しのみとなります。異常ではありません。	―	12
	「乾燥」運転時、サイド吹出口から吹出す風が温かくない。	サイド吹出口からの風は浴室内に風路を作り出す循環用のため、吹出す風は室温となります。	―	16,17
	「暖房」の運転時間が前回設定値と異なり1時間になっていた。	24時間換気を設定しましたか？「暖房」で運転時間を1時間以上に設定した場合でも、その後24時間換気を行うと運転時間が1時間となります。	―	12
	「暖房」の運転時間が1時間までしか設定できない。1時間以上運転させたい。	24時間換気ランプが点滅していませんか？	停止ボタンを押し、暖房運転を終了させ、24時間換気ボタンを3秒以上押し、24時間換気ランプを消灯させてから、再度暖房運転を行ってください。	11,12
	「暖房」「乾燥」運転開始後、すぐに温風が出ない。	温風は、運転開始後、徐々に温度が上昇します。	―	12,16,17
	洗濯物の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのお手入れを行ってください。	23
		ランドリーパイプを2本を使用していませんか？	ランドリーパイプを2本使用した場合は、乾燥時間に差が出る場合があります。ランドリーパイプ1本を使用し、行なってください。	18
		浴室ドアの空気取入口（ガラリ）は開いていますか？	浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。	18
		「上手な衣類乾燥のしかた」を参照してください。	不足項目について処置してください。	
	浴室の乾きが悪い。	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのお手入れを行ってください。	23
		浴室ドアの空気取入口（ガラリ）は開いていますか？	浴室ドアの空気取入口（ガラリ）を開けてください。	13,14,15
		「浴室を乾かす」を参照してください。	手順に従い操作・処置してください。	14,15
		どの運転モードを使用していますか？	「24時間換気」運転は風量が少ないため、浴室を乾かす運転に適しません。「クリーン換気」または「標準換気」運転を使用してください。	13,14,15
動作	暖房機本体から水滴が落下する。	入浴中に換気、クリーン換気、24時間換気を行っていませんか？	換気、クリーン換気、24時間換気を停止してください。	6
		―	入浴前に「暖房」や「乾燥」運転して浴室内と暖房機本体内を暖めてください。それでも落下する場合は2時間以上の「乾燥」運転を行ってください。	
	暖房機本体から色水が落下する。	入浴剤などを使用した場合、入浴剤の成分がパネルフィルターに付着し、色の付いた結露水が落下することがあります。故障ではありません。	入浴剤がパネルに付着した場合はぬれた布でよくふき取り、フィルターに付着した場合は軽く洗ってください。また、入浴剤を入れるときは、運転を停止（24時間運転は一時停止）させてください。	6
	リセットボタンを押したとき、ブレーカーを入れたとき、最初の運転ボタン操作で、ファンが高速で回り始めた。	約90秒間の調整運転を行います。異常ではありません。	―	6
	焦げくさい。	―	直ちに停止ボタンを押し、運転を終了させ、分電盤のブレーカーを切ってください。マックスカスタマーセンターまでご連絡ください。	26
	暖房機本体に異常を感じたら。			
	暖房機本体からほこりが落ちてくる。	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターのお手入れを行ってください。改善されない場合、暖房機本体内部にほこりがたまっている可能性があります。マックスカスターセンター までご連絡ください。※点検・清掃は有償となります。	6,23
		（長期間使用することでフィルターでは捕捉できない小さなほこりが暖房機本体内部にたまったものであり異常ではありません。）		
	「標準換気」運転時、両吹出口から風が出てくる。	（少量の風が吹出す場合があります。これは暖房機本体内部の構造によるものです。性能上問題ありません。）	―	13
	「暖房」運転時、サイド吹出口から風が出てくる。	（サイド吹出口から少量の風が吹出す場合があります。これは暖房機本体内部の構造によるものです。性能上問題ありません。）	―	12
	サイド吹出口から風が吹出さない。	どの運転モードを使用していますか？サイド吹出口から風が吹出すモードは「乾燥」「涼風」「クリーン換気」となります。	「乾燥」「涼風」「クリーン換気」モードで風が吹出していない場合、マックスカスターセンターまでご連絡ください。	9

リセット操作について

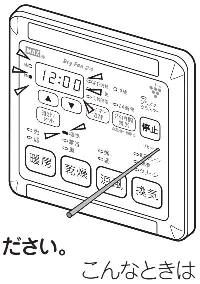
リモコンを操作しても動作しないときや、異常だと思われたときに下記の操作を行ってください。

①リモコンのリセット穴に先の細いもの（楊枝など）を入れ、中のリセットボタンを押してください。
乾燥標準ランプが点滅し、時刻タイマー表示窓に PM 12:00 が点滅表示されます。
時計の時刻合わせをしてください。 時刻を合わせる P10

②24時間換気ボタンを押すと、24時間換気ランプが点灯します。

③機器の機能初期設定を行う為、動作開始までには約90秒の時間がかかります。

④正常に動作するか確認してください。



以上のことをお調べになっても、なお異常があるときや、ご不明の点がございましたらマックス カスタマーセンター（フリーダイヤル）
0120-011-408 までご連絡ください。不完全な処置は事故の原因となりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

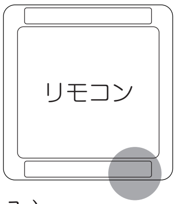
アフターサービスについて

修　理

修理を依頼される前に、P24,25の「故障かな?と思われたら」をもう一度ご確認ください。

修理のお申し込み

確認後も異常があるとき、またはご不明な点がある場合は、自分で修理せずに、マックスカスタマーセンターへフリーダイヤルまたはインターネットでご連絡ください。
なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。



マックス　カスタマーセンター

0120-011-408

ホームページ：***http://www.max-ltd.co.jp/jk-repair/***

受付時間
月～金曜日　9：00～17：30　17：30～24：00（受付のみ）
土日・祝日・当社休日　9：00～24：00（受付のみ）

1．品　名：浴室暖房・換気・乾燥機
2．品　番：BS-251H-CX（リモコンの右下に表示されています）
3．取付年月日
4．故障または異常の内容（できるだけ詳しくお知らせください）
5．ご住所・お名前・電話番号・道順（できるだけ詳しくお知らせください）

補修用性能部品･整備用部品の保有期間

補修用性能部品･整備用部品の保有期間は、製造打ち切り後11年です。保有期間後の修理･整備は部品がなく、できない場合がありますので、ご了承ください。（補修用性能部品･整備用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

標準修理料金

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。標準修理料金は『技術料』+『出張料』+『部品代』で構成されています。

保証･修理について

●本書の裏表紙が保証書となっています。保証書に記載されていますように、機器の故障については、一定期間･一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。

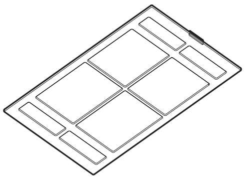
●保証期間経過後の修理については、当社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、有償で修理をお受けいたします。

別売部品

交換用フィルターのご用命は下記で受付けております。

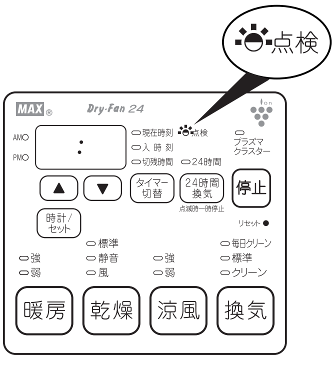
住環境店舗 MAX　*0120-631-722*

受付時間：月～金曜日 9：00 ～ 17：30（祝日・年末年始・当社休日は除く）
ホームページでも受け付けております。***http://www.max-ltd.co.jp***



点検ランプについて

「法定点検」（P2，P28）の時期になると点滅します。点検時期をお知らせするランプです。
所有者情報の登録の有無に関わらず、法定点検時期になると点滅します。*1
故障をお知らせするものではありません。



*1　点検ランプは、本体へ通電している時間を集計して点滅します。
　　使用状況によっては、本体に表示されている点検期間より遅く点滅することもあります。

本製品使用開始前に登録していただいた所有者情報に元づき、点検期間前に当社より<u>点検のご案内</u>を送付いたします。

※万一所有者情報の登録をされていない場合、点検のご案内が送付されていない場合があります。点検ランプが点滅したとき、当社からの点検のご案内が送付されていない場合は、お手数ですが、**マックスカスタマーセンター までご連絡ください。**

仕様・電気代のめやす

品　名	浴室暖房・換気・乾燥機
品　番	BS-251H-CX
質　量	5.9kg
電　源	単相AC200V　50/60Hz

24時間換気の1ヶ月の
電気代約121円（50/60Hz）

運転モード		定格消費電力 ＊1 (50/60Hz)（W）	電気代（1時間運転）＊2 (50/60Hz)（円）
24時間換気＊3		5〜6	約0.2
強暖房		2230	約60
弱暖房		2120	約57
標準換気		9	約0.2
クリーン換気		13	約0.4
毎日クリーン換気		13	約0.4
標準乾燥		2020	約55
静音乾燥		1920	約52
風乾燥	前半の送風のみ	30	約0.8
	最後の30分ヒーターON	2020	約27（30分運転）
強涼風		30	約0.8
弱涼風		15	約0.4

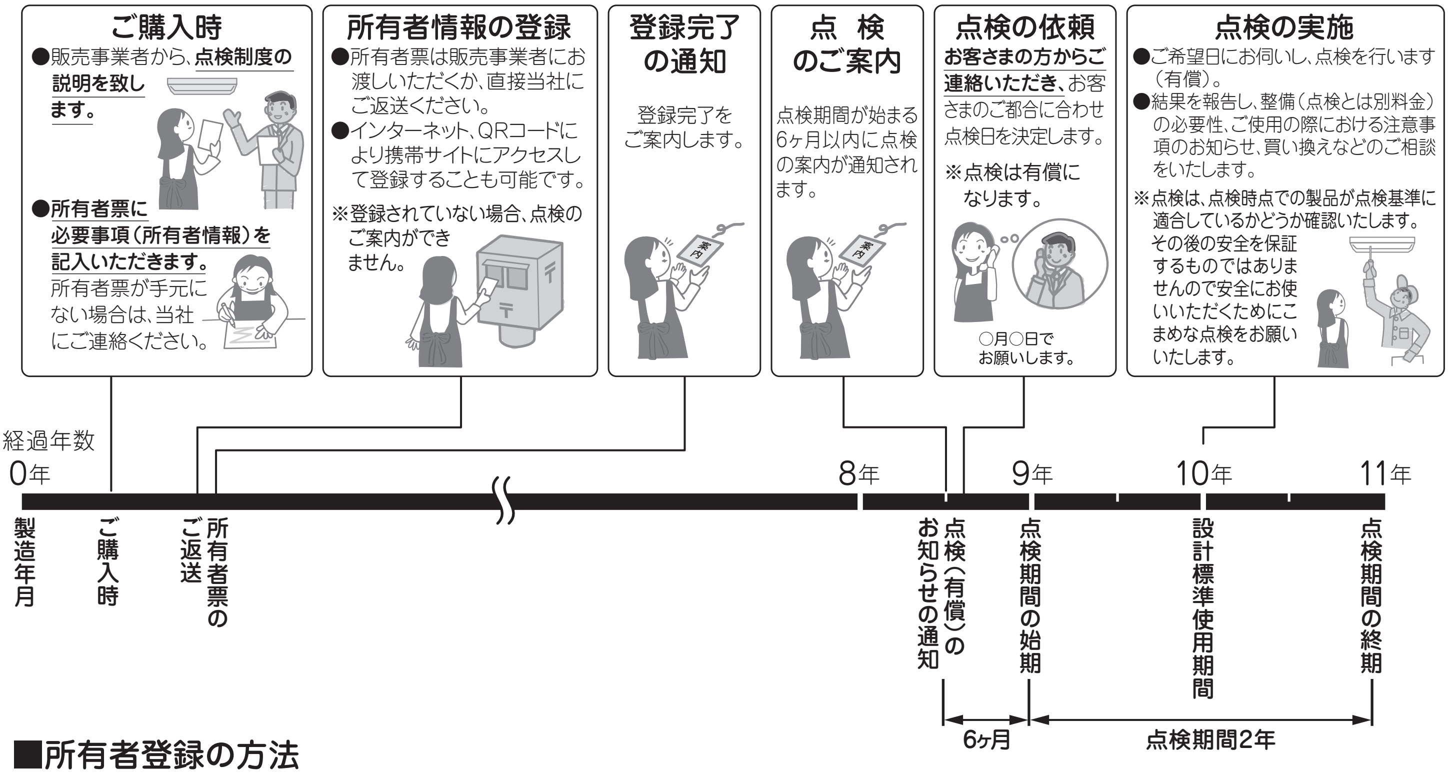
＊1 静圧0Paでの値です。　＊2 電気代27円/kWhで換算しています。　＊3 設定風量により変わります。

消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度について

■消費生活用製品安全法による特定保守製品とは

本製品は、2009年4月1日より施行の消費生活用製品安全法の長期使用製品安全点検制度で指定される（以下「消安法」という）特定保守製品です。本製品の設計標準使用期間は、10年です。設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。製品を安全にご使用頂くために点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受ける必要があります。点検を受検頂くために、所有者情報の登録をして頂く必要があります。また、引越しする場合も同様に住所変更のご連絡をしてください。所有者情報の登録をして頂きますと、点検期間前に当社より点検のご案内を送付いたしますので、ご案内の通り点検を依頼してください。

■点検までの流れ



■所有者登録の方法

所有者票、インターネット、携帯サイトのいずれかよりご登録ください。

所有者票（返信はがき）でのご登録 本製品には、法で定められた所有者票が添付されています。所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。インターネット、携帯サイトからご登録頂く場合は、所有者票の返信は不要です。所有者票が手元にない場合は、当社にご連絡ください。	**インターネットでのご登録** http://wis.max-ltd.co.jp/dry-fan/shouanhou.html へアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。 **携帯サイトでのご登録** 所有者票のQRコードで携帯サイトにアクセスし画面にしたがって登録してください。

■所有者情報の変更

引越しや点検通知先などの所有者情報に変更があった場合、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。

※所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用致しません。所有者情報に不明な項目がある場合、連絡を入れさせていただくことがあります。所有者登録情報の変更又は法定点検についてのお問い合わせは、マックス カスタマーセンターまでご連絡ください。ホームページ（http://www.max-ltd.co.jp）では法定点検に関するご案内をしております。

■設計標準使用期間

⚠	本製品の設計標準使用期間※1は、10年※2です。 **設計標準使用期間を超えてご使用された場合、部品等の経年劣化による発火・けが等の事故に至る可能性があります。** 点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。

※1 設計標準使用期間は、次ページの標準的な使用条件の下で、適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。
また、設計標準使用期間は、「使用開始時期」からではなく、「製造時期」からとなります。

※2 本年数は、消費生活用製品安全法で規定された設定基準に基づき算出された数値で、保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠

本製品の設計標準使用期間は、製造年月を始期とし、以下の標準的な使用条件、日本工業規格JIS_C_9920-2に基づいて経年劣化により安全上支障が生じる恐れが著しく少ないことを確認した時期を終期として、算定しています。

表1ー標準使用条件

環境条件	電　圧	単相 100V 又は単相 200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz 及び / 又は 60Hz	
	温　度	20℃	
	湿　度	65%	
	設　置	標準設置	製品の取付説明書による
負荷条件		定格負荷（浴室の広さ乾燥する衣類の量など）	製品の取扱説明書による
想定時間	1 年間の使用時間	換気時間 a)（局所換気）　1,460 時間 / 年 乾燥時間　650 時間 / 年 暖房時間 b)　302 時間 / 年	

注記　表1の温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。
注 a) 常時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間／年とする。
b) 暖房機能のないものは、適用しない。

〈注意してください〉

・本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じる恐れが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けてください。
・本製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合、設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生の恐れが高まることが予想されますので、ご使用はお控えいただくようお願いいたします。ご不明な点は下記、マックス カスタマーセンターまでお問い合わせください。

■点検のご案内と実施

所有者情報を登録いただいた方には点検期間前に、当社より点検のご案内をいたしますので、ご案内の通り点検期間中に点検を依頼してください。点検はマックスまたはマックスが依託した会社がお伺いいたします。

※点検は、消費生活用製品安全法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうか確認いたします。その後の安全を保証するものではありません。また、整備等は含まれませんのでご注意ください。

■点検料金

点検費用は、お客さまにご負担いただくこととなります。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用が発生いたします。点検料金は技術料、出張料、その他経費を合計した金額となります。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、基準に満たない部分を修繕するための部品です。整備用部品の保有期間は11年です。

■本製品の清掃その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法

製品を安全にご利用いただくためには、お客さまにおいても日常的に清掃や安全確認を行っていただくようお願いいたします。清掃方法等についてはP23を参照してください。また法定点検後も、本製品を安全にお使いいただくためにこまめに日常点検を行ってください。
右記の症状がある場合は、故障や事故防止のため、運転を停止し、専用のブレーカーを切り、マックス カスタマーセンターまたは、お買い上げの販売事業者、取付業者に点検･修理を依頼してください。

〈日常点検〉

・運転開始後、回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。
・運転中に異常音がしたり、振動がある。
・異臭がする。
・その他、異常を感じる。

■点検に関するお問い合わせは

マックス カスタマーセンター までご連絡ください。

memo

保 証 書

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この保証書はお客さまの正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、
本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

お客さま	お名前 〒　ご住所 TEL
販売事業者名	お名前 〒　ご住所 TEL
保証期間	お買い上げ　　　年　　　月　　　日から１年間

品　名
浴室暖房･換気･乾燥機

品　番
BS-251H-CX

販売事業者の所有者票に関するご説明日から
3ヶ月以内に所有者情報の登録をしていただくと、
メーカー保証期間を1年間延長致します。

〈無料修理規定〉
1. 取扱説明書、取付説明書に従った正常な使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売事業者、当社または代行店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売事業者または、当社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売事業者にご相談ください。
4. ご贈答品で、本保証書に記入してあるお買い上げの販売事業者に修理が依頼できない場合には、当社にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後、取付場所の移動･落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性などの有害ガス、ほこり、落雷、異常気象、ねずみ鳥くも昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
（ニ）取付説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
（ホ）業務用の場所でご使用になられた場合。
（ヘ）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
（ト）樹脂仕上、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
（チ）機器に表示してある電源、電圧以外の電源、電圧で使用された場合。
（リ）本書の提示がない場合。
（ヌ）本書にお買い上げの年月日、お客さま名、販売事業者名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
（ル）消耗部品の取替および保守などの費用。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは修理欄をご覧ください。

［お客さまの個人情報のお取扱いについて］
当社は、お客さまの個人情報を当社製品の点検修理、お問い合わせへの対応および製品、サービスの改善などに利用させていただき、これらの目的のためにお問い合わせ内容の記録を残すことがあります。なお、点検修理やその確認業務に携わる協力会社にもお客さまの個人情報を開示することがありますが、当社と同等の管理を行わせます。

愛情点検

長年ご使用の換気乾燥暖房機の点検を！

このような症状はありませんか?
- **運転開始後回転音が不規則に聞こえたり回転しない。**
- **運転中に異常音がしたり振動がある。**
- **異臭がする。**
- **その他、異常を感じる。**

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、運転を停止し、電源を切り、必ずお買い上げの販売事業者または取付店に点検・修理を依頼してください。

修理･法定点検のご依頼は　マックスエンジニアリング&サービスファクトリー（株）へ

修理 / 法定点検

0120-011-408
受付時間
月～金曜日　9：00 ～ 17：30
17：30 ～ 24：00（受付のみ）
土日・祝日・当社休日
9：00 ～ 24：00（受付のみ）

インターネットでの修理のご依頼は
http://www.max-ltd.co.jp/jk-repair/

マックス カスタマーセンター
〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町6-2　マックス本社ビル別館5F
TEL　03-5623-4616　FAX　03-3668-8127
※法定点検とは、長期使用安全点検制度に基づく点検です。
製品に表示されている点検期間に点検を受けるよう、お願いします。

製品･別売部品についてのお問い合わせは　マックス（株）へ

製品

0120-228-428
受付時間　（土日･祝日･当社休日は除く）
月～金曜日　9：00 ～ 17：30

住環境機器お客さま相談窓口
〒103-8502　東京都中央区日本橋箱崎町6-6
TEL　03-3669-8112　FAX　03-3669-8135

別売部品

0120-631-722
受付時間　（土日･祝日･当社休日は除く）
月～金曜日　9：00 ～ 17：30

住環境店舗MAX
ホームページ　http://www.max-ltd.co.jp

3版 2015年３月
2版 2013年４月
1版 2012年11月
初版 2012年10月